

suitable

suitable city
スイタブルシティ

吹田市シティプロモーションビジョン

目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1 はじめに | 1 |
| (1) 吹田市シティプロモーションビジョンの位置づけ | 1 |
| (2) 吹田市シティプロモーションビジョンの考え方 | 2 |
| 2 吹田市の特徴 | 4 |
| (1) 人口動向 | 4 |
| (2) 交通 | 5 |
| (3) 住環境 | 6 |
| (4) 学び | 7 |
| (5) 観光・スポーツ・文化 | 9 |
| (6) 健康・医療 | 11 |
| (7) 産業 | 12 |
| (8) コミュニティ | 14 |
| (9) その他 | 15 |
| 3 吹田市の都市イメージ | 16 |
| (1) インターネットによるアンケート調査結果 | 16 |
| (2) 民間事業者が実施したランキング調査の一例 | 17 |
| 4 コンセプト | 18 |
| (1) 吹田市の特徴の整理 | 18 |
| (2) コンセプト | 19 |
| (3) コンセプト実現に向けた取組方針 | 21 |
| (4) 今後に向けて | 22 |
| 5 実現に向けて | 23 |
| (1) 体制の構築 | 23 |
| (2) シティプロモーション推進室の役割 | 24 |

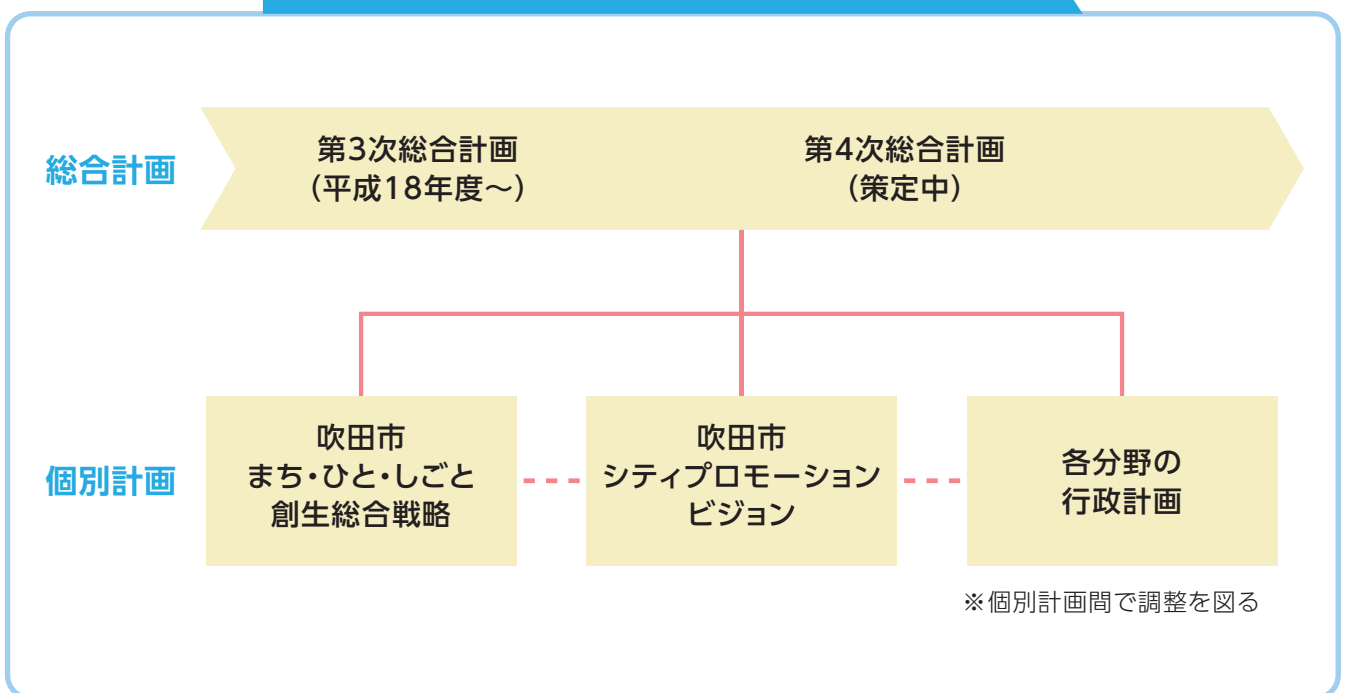
1 はじめに

(1) 吹田市シティプロモーションビジョンの位置づけ

吹田市シティプロモーションビジョン(以下「本ビジョン」)は、持続的なまちの発展を目指していくために、本市が持つ魅力を積極的に発掘・発信し、本市のイメージを向上させ、「住み続けたい」、「離れても戻りたい」といった愛着や誇りを醸成するための取組を戦略的に展開する基本方針として策定するものです。

シティプロモーションによる効果的な情報発信は「吹田市まち・ひと・しごと創生総合戦略(平成28年(2016年))」にも位置づけられており、本ビジョンの推進にあたっては、現在策定中の「吹田市第4次総合計画」とも整合性を図りながら進めます。

吹田市シティプロモーションビジョンの位置づけ



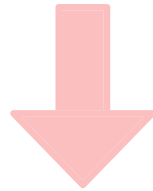
(2) 吹田市シティプロモーションビジョンの考え方

1) 対象

本市が取り組むシティプロモーションは市外からの移住促進を主とするものではなく、まず今住んでいる市民にとって市への愛着や誇りが醸成される取組を実施していくことに重点を置くものとします。

したがって、取組を展開する対象については、特定の世代に限定せず、市民全体を考えていくこととしますが、ここでいう市民とは本市に住む、働く、学ぶをはじめとする様々な活動を行う主体を広く指すものとします。

ただし、市民が志向する暮らしによって、ニーズや課題が異なるため、様々な暮らしの場面に応じた取組を実施していくこととします。



吹田市シティプロモーションビジョンにおいては

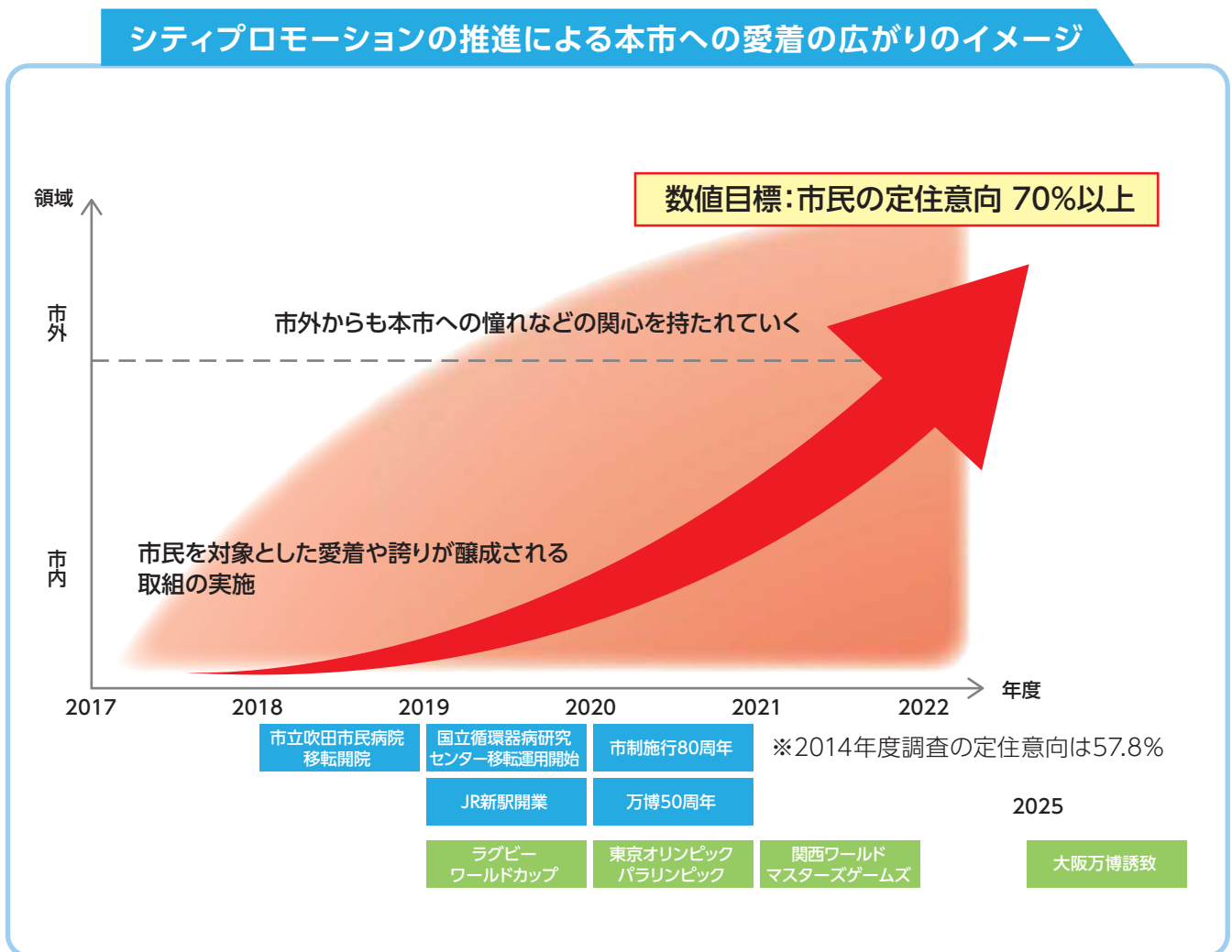
**全市民を対象として
取り組んでいく**

2) 目標と方向性

本ビジョンでは、本市が実施している市民意識調査の「今住んでいるところが気に入っているので、住み続けようと思っている市民の割合」である定住意向の項目を指標におくものとし、「定住意向70%以上」を数値目標に設定します。

その実現に向けては、前項に記載したとおり、まずは市民を対象とした市への愛着や誇りが醸成される取組を基本としますが、これらの取組が市内に浸透し、さらに向上していくことで、自然と市外からも本市への憧れなどの関心を持たれるような方向を目指します。

なお、本ビジョンの策定はあくまで通過点であり、今後、社会経済情勢や各施策の進捗等により、概ね5年ごとに見直しを実施していくものとします。



2 吹田市の特徴

(1) 人口動向

● 人口が増加しているまち

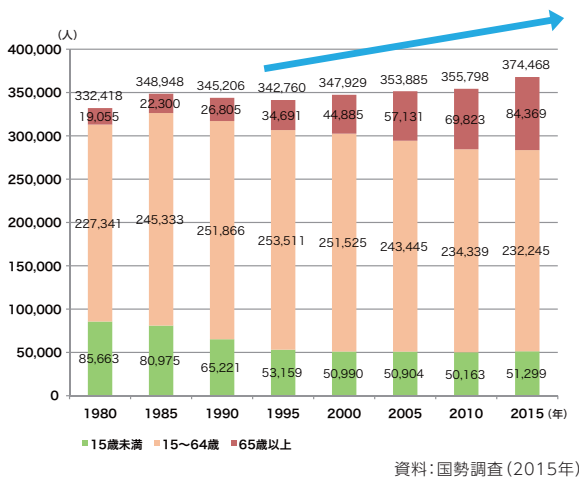
本市の人口は、平成27年(2015年)実施の国勢調査で374,468人となっています。

人口の推移として平成7年(1995年)以降増加傾向にあり、近年は住宅開発を背景とする転入増加が続いており、周辺市と比べても増加率は高くなっています。

しかし、第4次総合計画策定に係る人口推計(案)によれば、平成42年(2030年)をピークに減少に転じると予想されています。

また、年齢別人口に着目すると、生産年齢人口(15歳～64歳)については、平成7年(1995年)を境に減少傾向にあります。

本市の年齢3区分別人口の推移



本市と近隣市の人口及び増減率

| | H27年の人口(人) | H22～H27 | |
|-----|------------|---------|--------|
| | | 増減数(人) | 増減率 |
| 吹田市 | 374,468 | 18,670 | 5.25% |
| 豊中市 | 395,479 | 6,138 | 1.58% |
| 池田市 | 103,069 | -1,160 | -1.11% |
| 高槻市 | 351,829 | -5,530 | -1.55% |
| 茨木市 | 280,033 | 5,211 | 1.90% |
| 箕面市 | 133,411 | 3,516 | 2.71% |
| 摂津市 | 85,007 | 1,287 | 1.54% |

資料：国勢調査(2015年)

● 交流人口が多いまち

本市は、市外に通勤・通学する市民が10万人を超える一方、市外から同規模数の人が本市に通勤・通学しており、交流人口が多いことが特徴です。(通勤者は流出超過、通学者は流入超過)そのため、昼間人口と夜間人口に大きな差がなく、昼夜間人口比率(昼間人口/夜間人口)は、北摂各市の中でも2番目に高い水準となっています。

(2) 交通

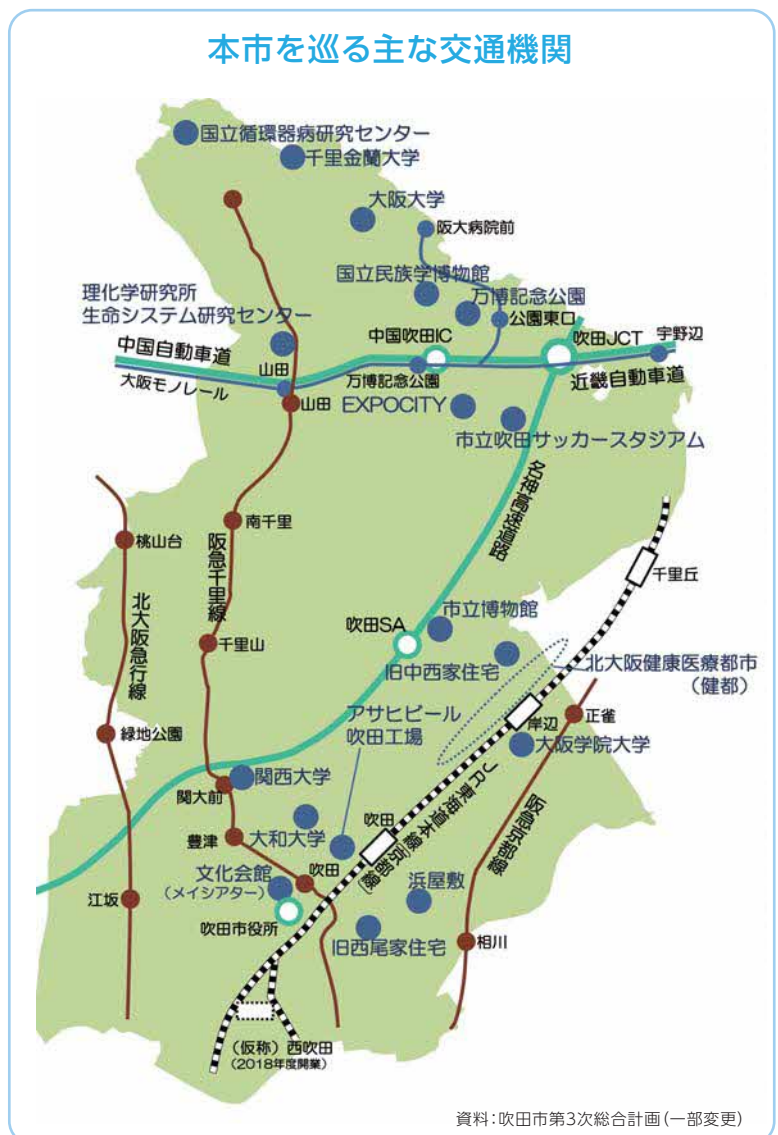
● 交通の要衝として発展したまち

本市は古くから水陸ともに交通の要衝として発展し、特に吹田操車場は大正12年(1923年)の開業以来「東洋一の操車場」と称されました。

市内の鉄道駅は、JR(吹田、岸辺)、阪急電鉄(吹田、豊津、関大前、千里山、南千里、山田、北千里)、北大阪急行(江坂、桃山台)、大阪モノレール(山田、万博記念公園、公園東口)の14駅(吹田貨物ターミナル駅を含めると15駅)あり、JRおおさか東線の新駅((仮称)西吹田駅)も平成31年(2019年)春に開業予定です。

道路網では、新御堂筋が大阪市内に直結しており、さらに名神高速道路、中国自動車道、近畿自動車道が吹田ジャンクションで結節しているなど、大阪市内方面はもとより遠隔地との交通の便に優れています。

また、バス停留所が150箇所以上あり、公共交通の利用圏域は一部の地域を除き、市内をおおむねカバーしており、公共交通の利便性は一定確保されていますが、東西方向について一部脆弱な部分が残ります。



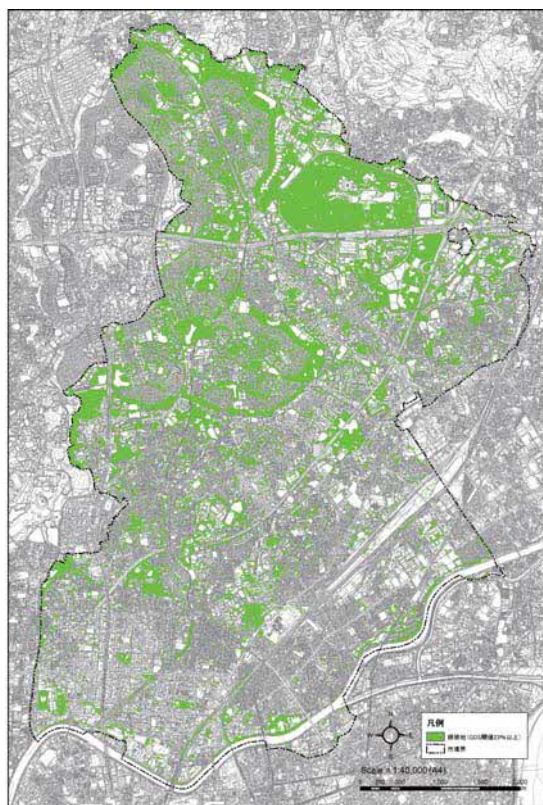
(3) 住環境

● みどり豊かで暮らしやすいまち

本市は、ほぼ全域が市街化されており、市域南部では比較的小規模なみどりが点在する程度ですが、神崎川や安威川などの河川空間には貴重な自然環境が残っています。市域北部では、ため池を含む大規模な公園や緑地などのまとまったみどりや、千里ニュータウンを始めとする豊かな住宅地のみどりが分布しており、全市域に農地が点在しています。

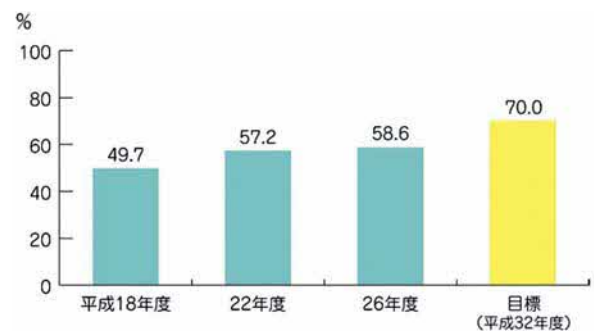
また、周辺環境と調和した良好な景観や美しいまちなみが多く、市民意識調査において「まちなみが美しいと感じる市民の割合」は年々高くなっており、民間事業者が実施したアンケート調査では「住人の感じの良さ」や「買い物、飲食などの商業施設」に対する満足度も高くなっていきます。

本市の緑被現況図



資料：吹田市調査(2013年)

まちなみが美しいと感じる市民の割合



資料：すいたの環境(吹田市環境白書)2016年版

(4) 学び

● 大学・学生が多いまち

本市には5つの大学と1つの研究機関(大学の研究科の設置あり)が立地し、全国でも有数の「大学のあるまち」となっています。各大学・機関では学術研究や人材育成のほか、市民を対象とする各種講座の開講など各々の特色を生かした地域貢献にも積極的に取り組まれています。

また、就学のため全国から多くの若者が転入し、本市の学生数は大阪府内で1番を誇ります。地域活動にも積極的に取り組む若い力は、まちのにぎわいの創出に欠かせない存在となっています。一方で卒業後に本市を離れるケースも多く、こうした人々にもまちの良さに気付き、住み続けたいという思いが醸成される取組が重要です。

本市では各大学・機関と連携し、豊富な人材、情報、技術、施設などの活用や交流を図りながら、双方の発展と地域連携に努めています。

● 豊かな学びを支える施設があるまち

市立図書館は市内9か所に位置し(中央図書館、地域図書館、分室)、様々な分野の専門書から教養書・実用書、児童書、地域資料等まで100万冊以上の図書を所蔵し、CDやDVDといった視聴覚資料も豊富に揃えています。自動車文庫による巡回や他市図書館との連携なども図り、利用者の知的活動や生きがいづくりに大きく貢献しています。

また、市内30か所の地区公民館および分館では、文化活動のほか歴史講座や料理教室など地域のニーズに応じた様々な催しが活発に行われており、日常的な生涯学習活動の場として中心的な役割を果たしています。

大阪府内の自治体別大学生数上位10市

| | 都市名 | 学校数 (校) | 学生数 (人) | 人口 (人) | 人口に占める 学生数の割合 |
|----|------|------------|------------|-----------|------------------|
| 1 | 吹田市 | 5 | 44,113 | 374,468 | 11.78% |
| 2 | 大阪市 | 11 | 29,440 | 2,691,185 | 1.09% |
| 3 | 東大阪市 | 4 | 29,327 | 502,784 | 5.83% |
| 4 | 枚方市 | 4 | 17,453 | 404,152 | 4.32% |
| 5 | 茨木市 | 4 | 15,533 | 280,033 | 5.55% |
| 6 | 堺市 | 5 | 12,382 | 839,310 | 1.48% |
| 7 | 豊中市 | 1 | 10,483 | 395,479 | 2.65% |
| 8 | 寝屋川市 | 2 | 9,713 | 237,518 | 4.09% |
| 9 | 大東市 | 2 | 8,934 | 123,217 | 7.25% |
| 10 | 高槻市 | 2 | 7,005 | 351,829 | 1.99% |

資料：学校数、学生数「平成27年度大阪の学校統計」 人口「国勢調査(2015年)」

(5) 観光・スポーツ・文化

● 観光 ～「万博」で知られるまち～

昭和45年(1970年)に日本万国博覧会が本市で開催され、「万博のまち」「太陽の塔のあるまち」として全国的に知られています。万博会場の跡地は現在、「万博記念公園」として整備され、本市の観光名所の一つとなっています。園内には四季折々の豊かな自然が広がり、学びや体験ができる施設が点在するほか、様々なイベントが開催されており、年間を通して幅広い年齢層の多くの方々が訪れる憩いの場所となっています。

また、平成27年(2015年)に万博記念公園南側エリアに開業した大型複合商業施設EXPOCITY内には、本市の情報発信施設である「吹田市情報発信プラザ(Infocrestすいた)」が設置されており、本市の観光情報や様々な魅力を発信しています。

● スポーツ ～スポーツ活動に親しむことができるまち～

万博記念公園南側エリアには、プロサッカーチーム「ガンバ大阪」のホームスタジアムである「市立吹田サッカースタジアム」があります。Jリーグの試合や国際試合が開催され、新たな市のランドマークとなっています。全国で18チームしかないJ1リーグ所属チームであるガンバ大阪の存在は、市民が身近に「本物」に触れられる機会をもたらすもので、本市にとって大きな資源であると言えます。

市内にはスポーツ施設として、市立吹田サッカースタジアム、武道館、総合運動場、5つの市民体育館及び市民グラウンド、2つの市民プールのほか、万博記念公園の周辺には万博記念競技場や弓道場など、多くの運動施設があり、スポーツに親しむことができる環境が整っています。

また、本市では生涯スポーツの推進に力を入れており、地区公民館や公園、学校などの身近な場所で運動講座やウォーキングが開催され、「すいた笑顔(スマイル)体操」の普及を推進するなど、市民の健康づくりをサポートしています。



万博記念公園



市立吹田サッカースタジアム

● 文化 ～芸術や歴史文化が身近に感じられるまち～

本市は京都と西国を結ぶ交通の要衝として古くから栄えたまちで、多くの遺跡が発見されています。江戸時代後期には時代を代表する文人画家や儒学者が多く訪れ、活発な文化交流が行われ、地域文化の発展に寄与しました。

市立博物館では、遺跡から出土した遺物や歴史、民俗、美術資料などを展示しており、本市の歴史を学習することができます。また、本市では文化財建造物である「旧西尾家住宅(吹田文化創造交流館)*1」や「旧中西家住宅(吹田吉志部文人墨客迎賓館)*2」を公開し、地域の歴史やゆかりの文化に触れる機会を積極的に提供しています。江戸時代に建てられた古民家を再生した「吹田歴史文化まちづくりセンター(浜屋敷)」では、積極的な公開活用が図られ、地域の歴史に親しむとともに、市民交流の場としても活用されています。

また、「吹田市文化会館(メイシアター)」は文化・芸術の発信拠点として親しまれており、コンサートや演劇、古典芸能などの公演や、美術展覧会などの優れた芸術に触れるイベントが多く開催され、市民の発表の場としても利用されています。充実した設備が揃う同館は、日本音響家協会と日本劇場技術者連盟による「優良ホール百選」に認定されています。

*1) 国指定重要文化財 *2) 国登録有形文化財、市指定有形文化財



旧西尾家住宅(吹田文化創造交流館)



旧中西家住宅(吹田吉志部文人墨客迎賓館)



吹田歴史文化まちづくりセンター(浜屋敷)



吹田市文化会館(メイシアター)

(6) 健康・医療

● 高度な医療機関が立地するまち

市内には、国立循環器病研究センターをはじめとして、大阪大学医学部附属病院、済生会吹田病院、済生会千里病院等、高度な医療機関が数多く立地しています。

JR岸辺駅北側の本市と摂津市にまたがる「北大阪健康医療都市（愛称：健都）」では、平成30年（2018年）に予定している市立吹田市民病院の開院、平成31年（2019年）に予定している国立循環器病研究センターの運用開始のほか、駅前複合施設、健都イノベーションパーク、健康増進公園など、多様な事業主体による「健康・医療」をコンセプトとした施設整備が進められています。

国立循環器病研究センターを中心とする複合医療産業拠点（医療クラスター）を形成し、医療イノベーションの創出を目指す一方、駅前複合施設や健康増進公園等においては、楽しみながら健康に気付き、学ぶことができるなど、多様な世代が活躍できる環境整備を目指しています。

今後は、様々な機能が集積する健都ならではの長を生かしながら、医療イノベーションと新しいライフスタイルで、健康寿命の延伸をリードしていく先進的なモデル都市となることを目指し、様々な取組を展開します。



北大阪健康医療都市（健都）のイメージ

(7) 産業

● 事業所が多いまち

本市は、市内南部を中心として、江坂地域やJR吹田駅の周辺地域、また神崎川の周辺地域などにおいて多くの事業所が立地しており、大阪市をはじめとした周辺都市からの通勤者の流入が多いという産業集積都市としての側面を持っています。

また、市内で新たに事業を開始する起業者が非常に多いまちであり、平成24年(2012年)から平成26年(2014年)にかけての開業率が9.91%と大阪府内では最も高く、全国で10,000以上の事業所を持つ113の市及び特別区においては第10位となっています。

今後、更なる市内産業の振興を図るため、新たな企業の進出や既存企業の事業拡大に対する支援を積極的に推進します。

<市内の主な事業所>

アサヒビール(株)、エースコック(株)、オープン化粧品(株)、
シップヘルスケアホールディングス(株)、昭和化工(株)、大幸薬品(株)、
(株)ダスキン、(株)ビケンテクノ、マロニー(株)、淀川ヒューテック(株) 等

大阪府内の自治体別開業率 上位10市

| | 都市名 | 開業率 | 廃業率 |
|----|-----|-------|-------|
| 1 | 吹田市 | 9.91% | 7.80% |
| 2 | 箕面市 | 9.02% | 7.53% |
| 3 | 池田市 | 7.88% | 7.46% |
| 4 | 枚方市 | 7.88% | 7.57% |
| 5 | 大阪市 | 7.73% | 8.46% |
| 6 | 和泉市 | 7.53% | 6.62% |
| 7 | 茨木市 | 7.40% | 6.81% |
| 8 | 高槻市 | 7.31% | 6.90% |
| 9 | 摂津市 | 7.13% | 6.93% |
| 10 | 堺市 | 7.09% | 7.21% |

資料：経済センサス・基礎調査結果(2014年)

● 商店街や新しい商業施設が共存するまち

本市の年間商品販売額は、大阪府内では、大阪市、東大阪市に次いで多く、とりわけ卸売業の販売額が全国で36位（「吹田市の商業について（2016年）」）となっており、全国的に見ても高い水準にあります。

平成28年（2016年）11月30日現在、市内に36団体ある商店街・小売市場は、古くから地域の生活を支えるとともに、盆踊りや夜店など様々なイベントを通して地域コミュニティの形成を図ってきました。また、万博記念公園南側エリアにオープンしたエンターテインメントとショッピングが融合した大型複合商業施設「EXPOCITY」は多くの来訪者でにぎわっています。

一方で、市内商店街・小売市場の団体は20年間で3割以上減少し、商店街の空き店舗対策が課題となっています。今後も地域の生活を支え、身近で総合的な生活支援拠点としての機能が果たされるためにも、引き続き支援が必要です。

(8) コミュニティ

● 多様なコミュニティ活動が充実するまち

市内には市民センター、市民ホール、コミュニティセンター等の広域的なコミュニティ施設が各所に設置されており、地域の特性に応じたコミュニティ醸成の拠点としての役割を担っています。

また、市民公益活動センター(ラコルタ)では、ボランティア、市民公益活動団体の相互交流や情報提供を行うとともに、相談など、市民公益活動をより円滑に行うためのサポートを実施しています。

まちづくりを進めるにあたっては市民、事業者、行政だけでなく、NPO団体など多様な主体と連携する視点が重要となります。

● 吹田まつりをはじめとする多くのイベントが盛んなまち

日本万国博覧会が開催された昭和45年(1970年)に始まった「吹田まつり」は、今では「吹田の夏の風物詩」として、まちに根付いたまつりとなっています。

このほか、市内の商業者主催や実行委員会形式によるイベントも多く開催されており、太鼓神輿やだんじりなど、伝統的な行事も地域で実施されています。

こうしたイベントや地域の様々な活動は、多くのボランティアや地域住民により支えられています。



吹田まつり

(9) その他

● 特産品

市の特産品である「吹田くわい」は、なにわの伝統野菜の一つで、一般に売られている中国産のくわいと異なり、日本の「オモダカ」が成長・進化した吹田原産のものです。小粒で、えぐ味が少なく栗のような甘さがあり、江戸時代から明治維新までの200年近く京都御所へ献上されていました。

一時は絶滅の危機にありましたが、「吹田くわい保存会」や農家、市民の努力で少しずつ栽培量が増えてきています。

くわいはお正月のお節料理に使われ、大きな芽が出ることから「めでたい」、「出世を祈願する」という意味を持つ縁起物とされています。

● 吹田のイメージキャラクター「すいたん」

市制施行70周年記念事業の一環として誕生したイメージキャラクター「すいたん」は、吹田くわいがモチーフとなっています。

市内の様々なイベントを盛り上げるとともに、本市のイメージアップに努めています。

性別:男の子

誕生日:10月15日

身長:毎日伸びてます!

体重:吹田くわい70個

性格:とても元気!

趣味:スポーツ観戦(ガンバ大阪観戦)

今はまっていること:ツイッター・市内のイベントめぐり

夢:水泳で200メートル泳げるようになりたい

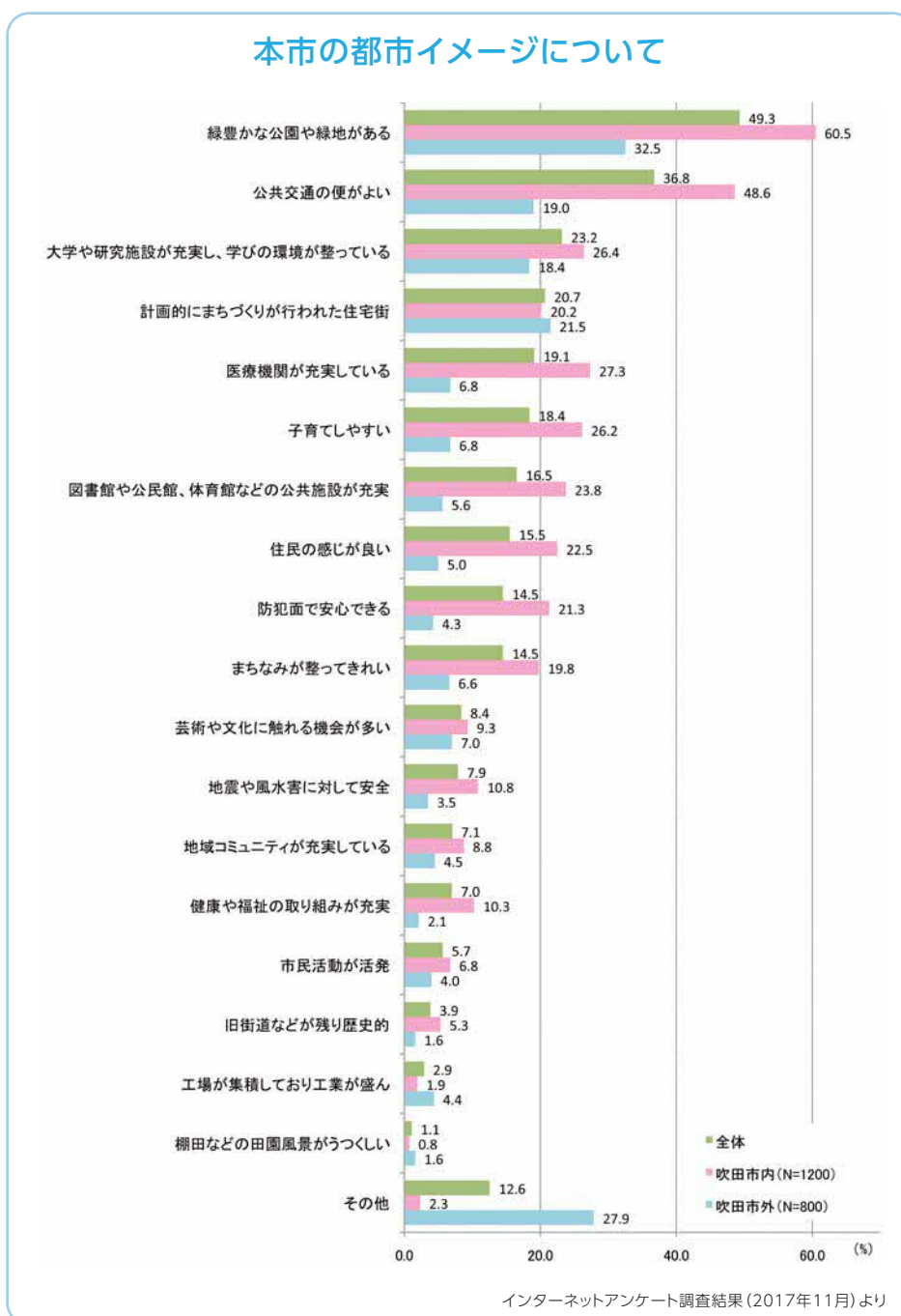


イメージキャラクター
すいたん

3 吹田市の都市イメージ

(1) インターネットによるアンケート調査結果

本市の都市イメージについては、「緑豊かな公園や緑地のあるまち」、「公共交通の便がよいまち」、「大学や研究施設が充実している学びの環境が整っているまち」、「計画的にまちづくりが行われた住宅のまち」といったイメージが市内外ともに高くなっています。



(2) 民間事業者が実施したランキング調査の一例

関西圏における暮らし心地と定住意向

| 暮らし心地(点) | | 定住意向(%) | |
|----------|----------|---------|----------|
| 1 | 吹田市 7.82 | 1 | 吹田市 87.8 |
| 2 | 西宮市 7.69 | 2 | 西宮市 85.8 |
| 3 | 箕面市 7.60 | 3 | 芦屋市 81.0 |
| 4 | 高槻市 7.55 | 4 | 箕面市 80.8 |
| 5 | 宝塚市 7.52 | 5 | 神戸市 78.9 |
| 6 | 茨木市 7.37 | 6 | 高槻市 78.8 |
| 7 | 豊中市 7.32 | 7 | 豊中市 77.4 |
| 8 | 芦屋市 7.29 | 8 | 池田市 76.4 |
| 9 | 神戸市 7.24 | 9 | 茨木市 76.1 |
| 10 | 伊丹市 7.12 | 10 | 伊丹市 75.0 |

※暮らし心地: 10点満点で評価

※定住意向: 将来にわたって「ぜひ住み続けたい」「できれば住み続けたい」と回答した人の割合

資料: 「暮らしと街アンケート調査2015」(サンケイリビング新聞社)

勢いのある街ランキング

| | 市区町村 | 都道府県 | 人口 (万人) | 総合点 | 人口増加率 (%) |
|-----|------|------|------------|------|--------------|
| 1 | 世田谷区 | 東京都 | 90 | 91.7 | 2.7 |
| 2 | 千代田区 | 東京都 | 5.8 | 91.2 | 23.8 |
| 3 | 目黒区 | 東京都 | 27.8 | 90.8 | 3.6 |
| 4 | 品川区 | 東京都 | 38.7 | 88.8 | 5.9 |
| 5 | 長久手市 | 愛知県 | 5.8 | 88.0 | 10.7 |
| 6 | 渋谷区 | 東京都 | 22.5 | 87.2 | 9.9 |
| 7 | 大田区 | 東京都 | 71.8 | 85.4 | 3.5 |
| 8 | 名取市 | 宮城県 | 7.7 | 84.9 | 4.9 |
| 9 | 中城村 | 沖縄県 | 1.9 | 84.8 | 10.0 |
| 10 | 吹田市 | 大阪府 | 37.5 | 83.1 | 5.3 |
| 55 | 西宮市 | 兵庫県 | 48.8 | 72.1 | 1.1 |
| 75 | 大阪市 | 大阪府 | 269.2 | 69.7 | 1.0 |
| 89 | 宝塚市 | 兵庫県 | 22.5 | 67.8 | -0.3 |
| 112 | 伊丹市 | 兵庫県 | 19.7 | 65.6 | 0.5 |
| 139 | 豊中市 | 大阪府 | 39.4 | 63.3 | 1.3 |

※点数は人口と労働、所得、土地に関わる8指標に基づき100点満点で算出

資料: 週刊ダイヤモンド(16/3/26号)

4 コンセプト

(1) 吹田市の特徴の整理

前章で整理した本市の特徴を以下にまとめます。

吹田市の強み

- ① (人口) 平成7年(1995年)以降増加を続けており、周辺市と比べても増加率が高い。
- ② (交通) JR、阪急電鉄、北大阪急行、大阪モノレールといった多くの鉄道が敷設され、3つの高速道路が吹田ジャンクションで結節されており、交通の利便性は高い。
- ③ (住環境) 千里ニュータウンに代表されるみどり豊かで住環境のよい住宅地が広く分布しており、周辺環境と調和した良好な景観や美しいまちなみが多い。
- ④ (学び) 大阪大学、大阪学院大学、関西大学、千里金蘭大学、大和大学、国立民族学博物館の5大学1研究機関が立地しており、図書館も市内9か所に設置されている。
- ⑤ (観光・スポーツ・文化) 万博記念公園南側エリアに大型複合商業施設「EXPOCITY」が開業。さらにプロサッカーチーム「ガンバ大阪」のホームスタジアム「市立吹田サッカースタジアム」も存在。また芸術・歴史文化に触れることができる多くの文化財・施設も存在する。
- ⑥ (健康・医療) 国立循環器病研究センターをはじめ、多くの高度医療機関が立地している。さらに「北大阪健康医療都市(健都)」の整備も進められている。
- ⑦ (産業) 多くの事業所が立地しており、周辺自治体からの通勤者の流入が多く、さらに全国的にも開業率の高い都市である。
- ⑧ (コミュニティ) 市民公益活動センター(ラコルタ)をはじめ、コミュニティ施設が広域に設置され、コミュニティ醸成拠点として機能している。また、吹田まつりや太鼓神輿やだんじりなど、伝統的なお祭りやイベントが各地域で盛んに実施されている。
- ⑨ (その他) なにわの伝統野菜の一つ「吹田くわい」は京都御所へ献上されていた歴史があり、現在も特産品の一つとして市内で栽培されている。また、「吹田くわい」をモチーフにしたイメージキャラクター「すいたん」は多くの市民から愛されている。



暮らしにおける多くの面で
水準が高く充実していることが
吹田市の特徴である

(2) コンセプト

本ビジョンの実現にあたって、以下のコンセプトを設定します。

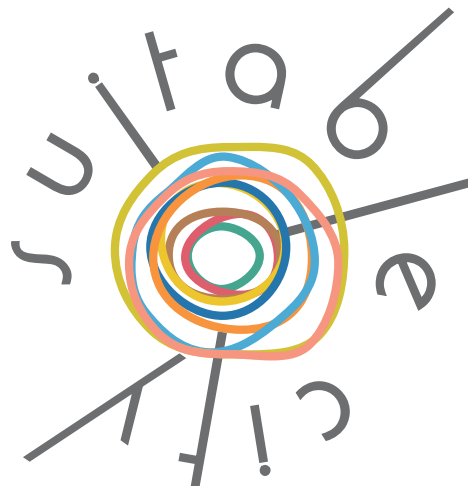
【キャッチフレーズ】

suitable city
スイタブルシティ

「Suitable City(スイタブル シティ)」には、「～できる」といった意味の接尾辞である「able」を吹田「Suita」につなげることで「吹田で実現できる」の意味を持たせるとともに、「ふさわしい、ぴったりの」などの意味を持つ語「suitable」と重ね、「暮らすにはぴったりなまち」の意味を持つ造語としています。

それぞれが持つ志向に応じた豊かな暮らしを実現し、市民にとって愛着や誇りが持てるまちを目指します。

【ロゴ】



“Suitable City”の文字が円を描きひとつになり、内から外へ伸びていく様子と、洗練されつつも親しみのある吹田の良さを、文字と手描きラインで表現しています。

本市が持つ多くの魅力が重なり合って、花開き、太陽のように未来を照らすといった明るいまちのイメージも演出しています。

○シティプロモーションビジョンを検討するにあたっての暮らしの場面の想定

前頁に示すコンセプトの実現に向けた具体的な方向性となる市民の暮らしの場面を以下のように想定します。



暮らしにおける様々な場面がバランス良く揃っている=Suitable Cityのイメージ



(3) コンセプト実現に向けた取組方針

コンセプトの実現のために、以下の3つの取組方針を掲げます。

方針1 強みを伸ばす取組の実施

本市には既に強みといえる様々な魅力が存在します。これらの強みをさらに伸ばす取組を実施することで、より高質な暮らしの実現を目指します。

方針2 多様な連携による新たな魅力の創造

様々な主体による多様な連携を促進し、それぞれが持つ魅力を組み合わせることで、新たな魅力の創造が可能です。新たな魅力の創造により、市への愛着を持つ市民の増加につなげていきます。

方針3 市民から魅力が広がる仕掛けづくり

これまで知らなかった本市の魅力に触れたり、当たり前と思いがちな部分が実は当たり前ではないといった、市民にとっての「気づき」の機会を増やす取組を実施し、市民から本市の魅力が市内外に広がる仕掛けづくりを図ります。

(4) 今後に向けて

今後は、本ビジョンに基づき、様々な取組を実施していくにあたり、9つの要素全てをグレードアップしていくことを目指します。

目標とする要素のグレードアップイメージ

〈例えば現在は…〉



〈将来は…〉

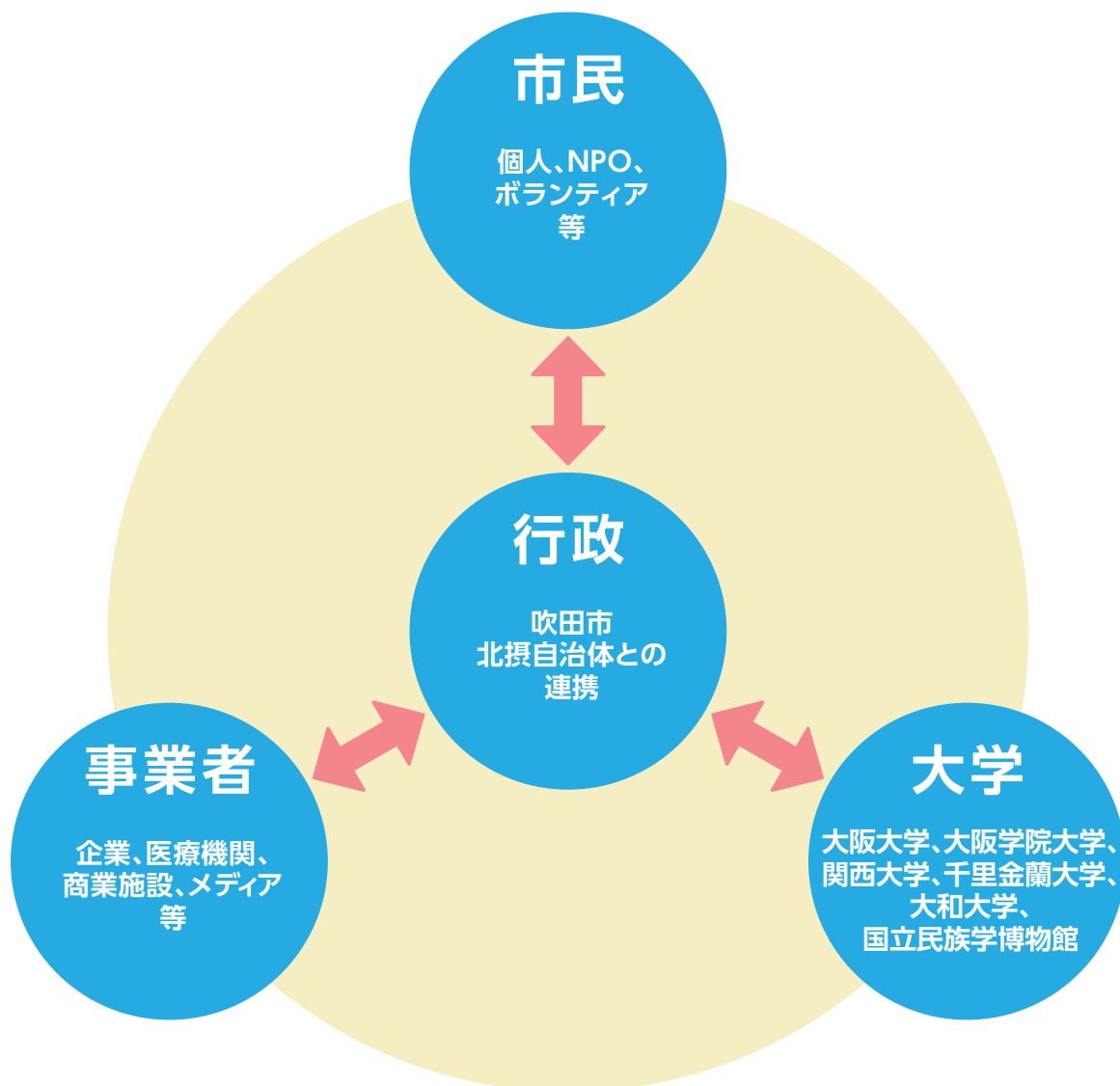


5 実現に向けて

(1) 体制の構築

シティプロモーションは行政だけで推進できるものではありません。市民や事業者、大学をはじめとする様々な主体との連携が重要であり、北摂エリアの自治体間の連携強化も図っていきます。

また、外部有識者で構成される「(仮称)吹田市シティプロモーションアドバイザー会議」を組織し、本ビジョンの推進に関して様々な立場から幅広く意見を伺うとともに、行政内部に「(仮称)吹田市シティプロモーション推進本部」を組織し、今後策定を予定しているアクションプランによる進捗管理を実施します。



(2) シティプロモーション推進室の役割

行政内部においては、シティプロモーション推進室が本ビジョンのコンセプトに基づき、統一感を持たせるコーディネーターの役割を担います。

また、若手職員を中心とする柔軟な発想と機動力を生かした、従来の組織枠を越えた、クロスファンクショナル(機能横断型)チームを構築し、フレキシブルな活動が実施できる体制を整えます。

< 資料編 >

目 次

| | | |
|-----|---|----|
| 資料1 | 吹田市シティプロモーションビジョン策定に係る インターネットアンケート調査 結果 | 29 |
| 資料2 | 大学生ワークショップ 振り返りレポート | 41 |
| 資料3 | 市民ワークショップ 意見まとめ | 42 |
| 資料4 | 吹田市職員によるシティプロモーション キャッチフレーズ応募一覧 | 47 |
| 資料5 | 吹田市職員によるシティプロモーション ロゴマーク応募一覧 | 52 |
| 資料6 | 現在の取組例 | 53 |
| 資料7 | 吹田市シティプロモーションビジョン策定経過 | 57 |
| 資料8 | (仮称)吹田市シティプロモーション戦略プラン 検討委員会設置要領 | 58 |
| 資料9 | (仮称)吹田市シティプロモーション戦略プラン 検討委員会委員一覧 | 59 |

※名称につきましては、当初の「(仮称)吹田市シティプロモーション戦略プラン」から
「吹田市シティプロモーションビジョン」とさせていただきます。

吹田市シティプロモーションビジョン策定に係る インターネットアンケート調査 結果

■目的

吹田市シティプロモーションビジョンの検討にあたり、吹田市への転出入に関する意向や地域資源の認知度等に関して、市内住民に加え、吹田市外の方々の意向や認知状況等を把握するために、インターネットによるアンケート調査を行い、市内外のサンプルを抽出し、調査した。

■調査概要

- 調査期間:2016年11月21日～11月25日
- 調査方法:インターネット調査
- 配信・回収条件
 - 年齢:15歳～79歳
 - 性別:男女
 - 配信地域:全国
- サンプル回収数:2,000サンプル(吹田市1,200サンプル、吹田市外800サンプル)

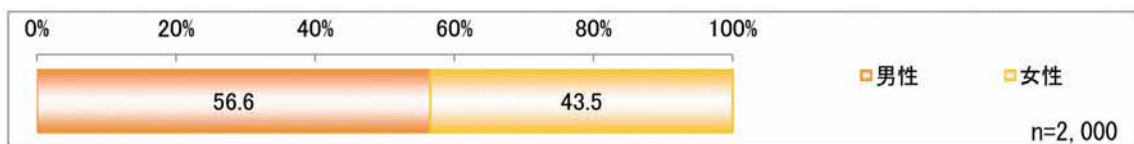


○2府4県の内訳

| | n | % |
|-------------|-----|-------|
| 2府4県 | 600 | 100.0 |
| 京都府 | 74 | 12.3 |
| 大阪府 (吹田市以外) | 290 | 48.3 |
| 兵庫県 | 155 | 25.8 |
| 奈良県 | 30 | 5.0 |
| 和歌山県 | 17 | 2.8 |
| 滋賀県 | 34 | 5.7 |

性別

- ◆ 性別の割合は男性が約57%でやや多い。



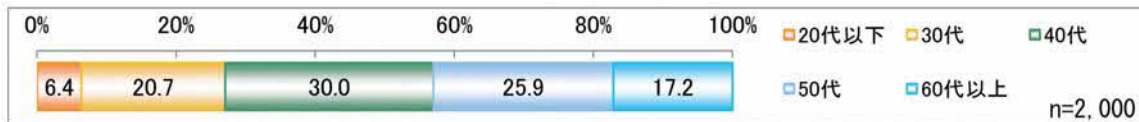
年齢

- ◆ 平均年齢は47.51歳である。

| | 値 |
|-----|-------|
| 全体 | 2000 |
| 平均値 | 47.51 |
| 最小値 | 16.00 |
| 最大値 | 79.00 |

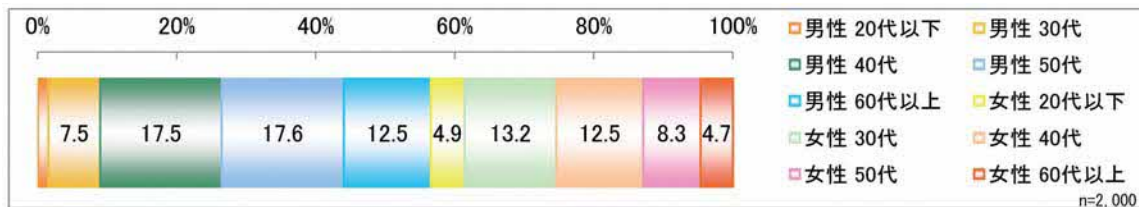
年代

- ◆ 年代は40代が、全体の30%を占めており、最も高い数値を表している。



性別別年代

- ◆ 性別ごとの年代を見ると、男性の40～50代が多い。
- ◆ 女性でみると、30代と40代の割合が高い。



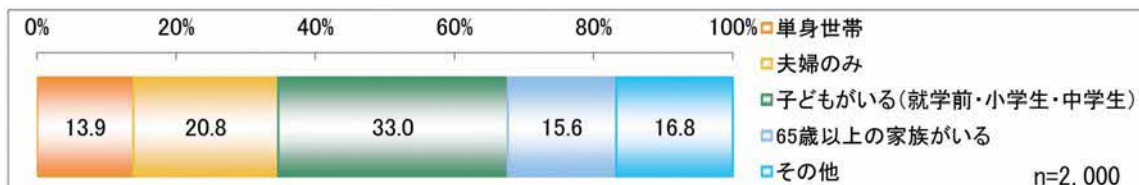
Q1. 家族構成をお知らせください。(半角数字でご記入ください)

- ◆ 家族構成(人)は平均2.91人である。

| | 値 |
|-----|------|
| 全体 | 2000 |
| 平均値 | 2.91 |
| 最小値 | 1.00 |
| 最大値 | 8.00 |

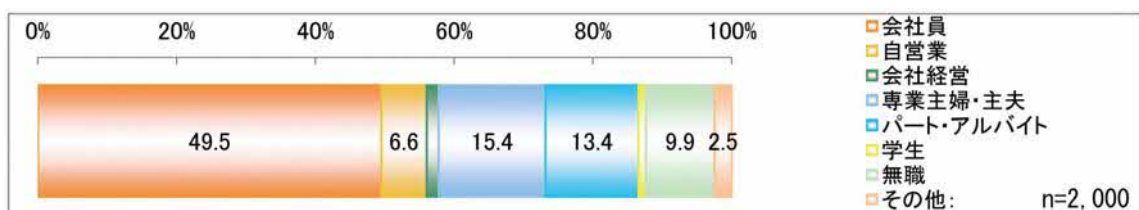
Q2. 家族構成をお知らせください。

- ◆ 家族構成として、就学前の小中学校に通う子どもと夫婦を含む割合が全体の約1/3を占めており、最も高い数値を表す。



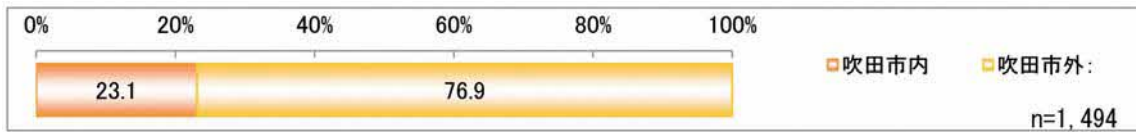
Q3. 職業をお知らせください。

- ◆ 職業に関しては会社員が全体の約半数を占めており、最も高い数値を表している。



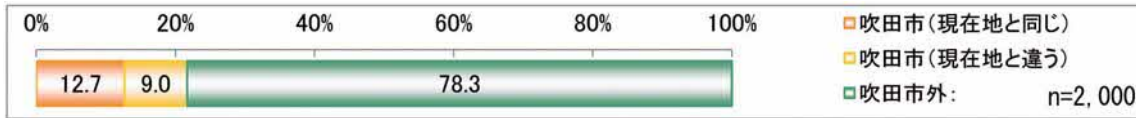
Q4. 勤務・通学地をお知らせください。

◆ 勤務・通学地は吹田市外が約8割を占めている。



Q5. 出身地(中学卒業時住所)をお知らせください。

◆ 出身地は吹田市外の方が全体の約8割を占めている。



■ 市内居住者に対する居住意向等

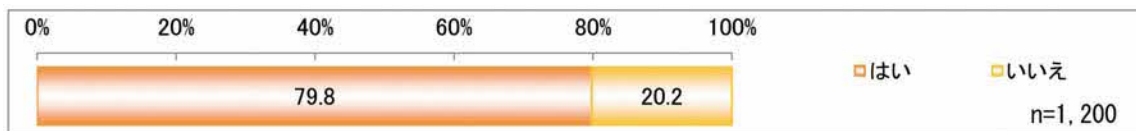
Q6. 現在の場所での居住年数は何年ですか。(半角数字でご記入ください)

◆ 現在の場所での居住年数は平均約15年である。

| | 値 |
|-----|-------|
| 全体 | 1200 |
| 平均値 | 14.82 |
| 最小値 | 1.00 |
| 最大値 | 77.00 |

Q7. 吹田市には、他市町村から転入してこられましたか。

◆ 他市町村からの転入が約8割を占めている。



Q8. ■前問で「はい」を選択された方にお伺いします■転入のきっかけ・理由は何ですか。(3つまで)

◆ 転入者のうち、「あなた(自身)の仕事(就職・転職・退職など)」のため転入してきた回答者が約25%と最も高い。次いで、「分譲マンションを求めて」との回答が約22%と多くなっている。

| | n | % |
|---------------------------|-----|-------|
| 全体 | 958 | 100.0 |
| 1 あなたの仕事の都合(就職・転職・退職など) | 236 | 24.6 |
| 2 配偶者の仕事の都合(就職・転職・退職など) | 121 | 12.6 |
| 3 戸建て住宅を求めて | 73 | 7.6 |
| 4 分譲マンションを求めて | 208 | 21.7 |
| 5 一定規模以上の住戸面積の住宅を求めて | 35 | 3.7 |
| 6 自然などのある環境を求めて | 50 | 5.2 |
| 7 地域コミュニティのしっかりした地域を求めて | 9 | 0.9 |
| 8 治安の良い地域を求めて | 54 | 5.6 |
| 9 防災性の高い地域のため | 4 | 0.4 |
| 10 結婚のため | 146 | 15.2 |
| 11 親族の近くに住むため | 46 | 4.8 |
| 12 親族との同居のため | 36 | 3.8 |
| 13 自分の子どもの入学、進学、卒業など学校のため | 29 | 3.0 |
| 14 通勤・通学のよりよい交通の便のため | 82 | 8.6 |
| 15 自分の子どもの誕生や成長に備えるため | 30 | 3.1 |
| 16 その他 | 60 | 6.3 |

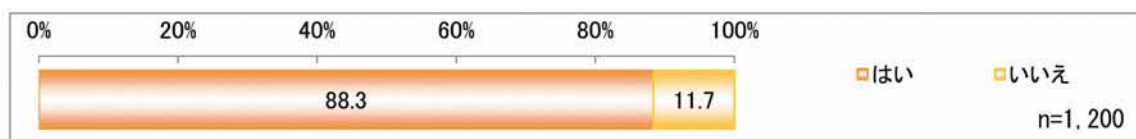
**Q9. ■先程「はい」を選択された方にお伺いします
吹田市を選択した理由をお知らせください。(3つまで)**

- ◆ 吹田市を選んだ理由として、「交通の利便性が良いため」を選んだ人が全体の半分以上(約52%)を占めており最も高い。その次に「子育て環境がよいため」を選んだ人が約24%である。

| | n | % |
|----------------------------|-----|-------|
| 全体 | 958 | 100.0 |
| 1 てごろな住宅が得られるため | 200 | 20.9 |
| 2 交通の利便性が良いため | 496 | 51.8 |
| 3 買い物などの利便性が良いため | 148 | 15.4 |
| 4 子育て環境が良いため | 231 | 24.1 |
| 5 教育環境が良いため | 131 | 13.7 |
| 6 ショッピングモール、文化施設等が充実しているため | 22 | 2.3 |
| 7 公園・緑地を含む、自然環境などが充実しているため | 197 | 20.6 |
| 8 病院など医療施設が充実しているため | 37 | 3.9 |
| 9 高齢者対策など福祉環境が充実しているため | 6 | 0.6 |
| 10 地域の安全性(防災・防犯など)が高いため | 97 | 10.1 |
| 11 住民の感じの良さ | 48 | 5.0 |
| 12 地域の様子・雰囲気が気に入っているため | 112 | 11.7 |
| 13 生まれ故郷、または親戚や知り合いなどがいるため | 57 | 5.9 |
| 14 親と同居・近居するため | 110 | 11.5 |
| 15 その他: | 86 | 9.0 |

Q10. このまま吹田市に住み続けたいですか。

- ◆ 吹田市に住み続けたい人は全体の約90%を占めている。



Q11. 住み続けたい理由をお知らせください。(いくつでも)

- ◆ 住み続けたい理由として「交通の利便性」が約71%であり、最も高い数値を占めている。その次に「買い物の利便性」が約47%である。

| | n | % |
|------------------------|------|-------|
| 全体 | 1060 | 100.0 |
| 1 交通の利便性 | 757 | 71.4 |
| 2 買い物の利便性 | 497 | 46.9 |
| 3 子育て環境 | 278 | 26.2 |
| 4 教育環境 | 159 | 15.0 |
| 5 ショッピングモール、娯楽施設の充実 | 173 | 16.3 |
| 6 活気やにぎわい | 88 | 8.3 |
| 7 景観や街並み | 310 | 29.2 |
| 8 公園・緑地の充実 | 400 | 37.7 |
| 9 病院などの医療施設の充実 | 297 | 28.0 |
| 10 高齢者対策など福祉環境の充実 | 53 | 5.0 |
| 11 安全性(防災・防犯)の高さ | 308 | 29.1 |
| 12 住民の感じの良さ | 234 | 22.1 |
| 13 生まれ故郷、または親戚や知り合いが多い | 155 | 14.6 |
| 14 職場と居住地が近い | 152 | 14.3 |
| 15 その他: | 23 | 2.2 |

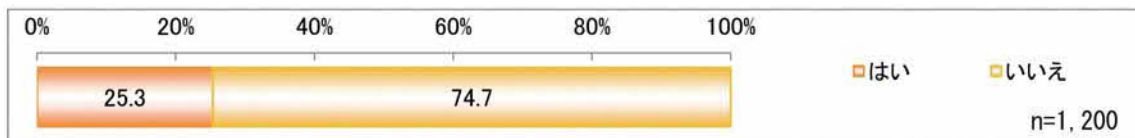
Q12. そのうち、特に重視するものは何ですか。(3つまで)

- ◆ 住み続けたい理由のうち、重視するものとして、交通の利便性(50.7%)、買い物の利便性(24.5%)、子育て環境(17.7%)が最も多い。

| | n | % |
|------------------------|-----|-------|
| 全体 | 878 | 100.0 |
| 1 交通の利便性 | 445 | 50.7 |
| 2 買い物の利便性 | 215 | 24.5 |
| 3 子育て環境 | 155 | 17.7 |
| 4 教育環境 | 57 | 6.5 |
| 5 ショッピングモール、娯楽施設の充実 | 35 | 4.0 |
| 6 活気やにぎわい | 13 | 1.5 |
| 7 景観や街並み | 104 | 11.8 |
| 8 公園・緑地の充実 | 135 | 15.4 |
| 9 病院などの医療施設の充実 | 116 | 13.2 |
| 10 高齢者対策など福祉環境の充実 | 10 | 1.1 |
| 11 安全性(防災・防犯)の高さ | 128 | 14.6 |
| 12 住民の感じの良さ | 69 | 7.9 |
| 13 生まれ故郷、または親戚や知り合いが多い | 57 | 6.5 |
| 14 職場と居住地が近い | 58 | 6.6 |
| 15 その他:{FA} | 5 | 0.6 |

Q13. 住み替えや転居を考えていますか。

- ◆ 住み替えや転居を考える人は約25%を占めている。



Q14. その理由をお知らせください。(3つまで)

- ◆ 住み替えや転居を考える人の理由は「住宅が狭いから(30.3%)」「住宅の価格・家賃が高いから(12.5%)」が最も多い。

| | n | % |
|------------------------------|-----|-------|
| 全体 | 304 | 100.0 |
| 1 自然環境が良くないから | 13 | 4.3 |
| 2 住宅が狭いから | 92 | 30.3 |
| 3 住宅の価格・家賃が高いから | 38 | 12.5 |
| 4 交通の便が良くないから | 22 | 7.2 |
| 5 子育て環境が良くないから | 9 | 3.0 |
| 6 教育環境が良くないから | 4 | 1.3 |
| 7 福祉環境が良くないから | 3 | 1.0 |
| 8 医療機関が整っていないから | 3 | 1.0 |
| 9 治安が良くないから | 2 | 0.7 |
| 10 地域の防災性が高くないから | 3 | 1.0 |
| 11 商売や仕事の都合が良くないから | 7 | 2.3 |
| 12 余暇を楽しむ場が少ないから | 14 | 4.6 |
| 13 まちになじめないから | 5 | 1.6 |
| 14 日常生活に必要な施設、ものが不足しており不便だから | 7 | 2.3 |
| 15 故郷に戻りたいから | 26 | 8.6 |
| 16 親や親戚と暮らすため・近くに住むため | 29 | 9.5 |
| 17 人間関係が良くないから | 11 | 3.6 |
| 18 まちのイメージが良くないから | 3 | 1.0 |
| 19 今後もまちが繁栄・発展すると思えないから | 10 | 3.3 |
| 20 仕事の都合のため | 68 | 22.4 |
| 21 その他: | 55 | 18.1 |

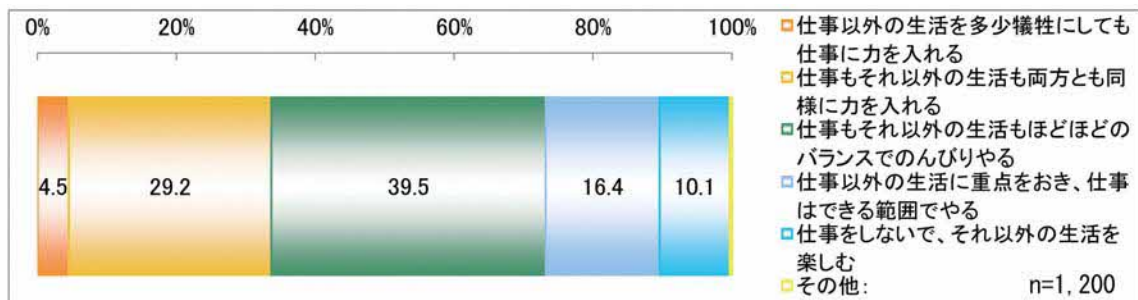
Q15. あなたが、子どもを育てていく居住環境として「まち」に求めるものはどれだと思いますか。(3つまで)

◆ 吹田市民の子どもを育てていく居住環境として「まち」に求めるものとして、「①学校の教育環境(58.4)」「②防災・防犯における安全性が高いこと(43.1%)」「③病院などの医療機関があること(31.5%)」の順に高くなっている。

| | n | % |
|---------------------|------|-------|
| 全体 | 1200 | 100.0 |
| 1 保育所などの託児施設がある | 272 | 22.7 |
| 2 学校の教育環境がよい | 701 | 58.4 |
| 3 病院などの医療機関がある | 378 | 31.5 |
| 4 スポーツ施設がある | 41 | 3.4 |
| 5 文化教室・施設がある | 40 | 3.3 |
| 6 公園がある | 272 | 22.7 |
| 7 同世代の子どもがいる | 233 | 19.4 |
| 8 子ども会などの地域活動が活発である | 62 | 5.2 |
| 9 住民の感じの良さ | 240 | 20.0 |
| 10 自然環境が豊かである | 311 | 25.9 |
| 11 安全性が高い(防災・防犯など) | 517 | 43.1 |
| 12 その他: | 21 | 1.8 |

Q16. 理想のライフスタイルをおしえてください。

◆ 理想のライフスタイルとして、「仕事もそれ以外の生活もほどほどのバランスでのんびりやる」が全体の約40%を占めており最も多い。



Q17. 休日の主な楽しみ方やリフレッシュの仕方をおしえてください。

◆ 休日の主な楽しみ方やリフレッシュの仕方としては、「①家の近所などを散歩する(14.8%)」、「②家で子どもや孫と過ごす(11.3%)」、「③スポーツをする(10.8%)」の順に高い。

| | n | % |
|--------------------------|------|-------|
| 全体 | 1200 | 100.0 |
| 1 家の近所などを散歩する | 178 | 14.8 |
| 2 近所のカフェやお店をめぐる | 82 | 6.8 |
| 3 図書館に行って過ごす | 40 | 3.3 |
| 4 スポーツをする | 130 | 10.8 |
| 5 市内の施設でスポーツ観戦する | 11 | 0.9 |
| 6 市内の施設で芸術(映画や舞台など)を鑑賞する | 11 | 0.9 |
| 7 子どもの習い事(スポーツ)などに付き添う | 30 | 2.5 |
| 8 市内の商業施設で買い物をする | 115 | 9.6 |
| 9 市内の万博公園などの大きな公園に行く | 82 | 6.8 |
| 10 地域活動に参加する | 5 | 0.4 |
| 11 趣味のグループの活動に参加する | 44 | 3.7 |
| 12 大阪などの都心部に出かける | 98 | 8.2 |
| 13 山や海など、市外の自然に触れに行く | 83 | 6.9 |
| 14 市外の観光地などを訪れる | 73 | 6.1 |
| 15 家で子どもや孫と過ごす | 136 | 11.3 |
| 16 その他: | 82 | 6.8 |

Q18. シニア世代(65歳以上)のライフスタイルとして望ましいものをおしえてください。
(現在、65歳以上の方は、実生活の状況で望ましいと感じるものでも結構です)(3つまで)

◆ シニア世代のライフスタイルとして望ましいものとして、「自分の趣味の時間を謳歌する(77.3%)」が最も多い数値を占めている。

| | n | % |
|--------------------------|------|-------|
| 全体 | 1200 | 100.0 |
| 1 子どもや孫と身近なコミュニケーションを図る | 389 | 32.4 |
| 2 自分の趣味の時間を謳歌する | 927 | 77.3 |
| 3 地域活動に参加し、地域に貢献する | 246 | 20.5 |
| 4 これまでの仕事やキャリアを生かした活動をする | 230 | 19.2 |
| 5 その他: | 13 | 1.1 |

■ 市外居住者に対する居留意向等

Q19. 現在の場所での居住年数は何年ですか。(半角数字でご記入ください)

◆ 現在の場所での居住年数は平均約17年である。

| | 値 |
|-----|-------|
| 全体 | 800 |
| 平均値 | 17.13 |
| 最小値 | 1.00 |
| 最大値 | 68.00 |

Q20. 吹田市には、住んでいたことがありますか。

◆ 吹田市に住んでいたことがある人は約1割となっている。



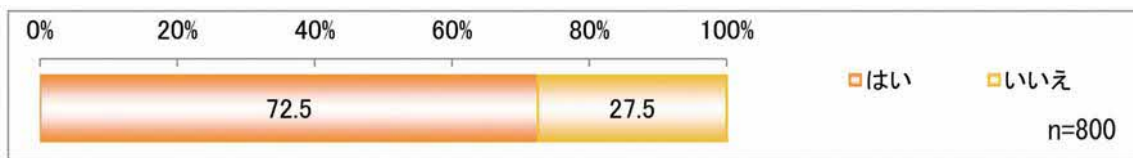
Q21. 転出のきっかけ・理由をお知らせください。(3つまで)

◆ 転出のきっかけおよび理由として、「あなた(自身)の仕事の都合」(35.5%)が特に高い。次いで、「通勤・通学のよりよい交通の便のため」(13.2%)、「分譲マンションを求めて」(11.8%)の順に高くなっている。

| | n | % |
|---------------------------|----|-------|
| 全体 | 76 | 100.0 |
| 1 あなたの仕事の都合(就職・転職・退職など) | 27 | 35.5 |
| 2 配偶者の仕事(就職・転職・退職など) | 7 | 9.2 |
| 3 戸建て住宅を求めて | 7 | 9.2 |
| 4 分譲マンションを求めて | 9 | 11.8 |
| 5 一定規模以上の住戸面積の住宅を求めて | 2 | 2.6 |
| 6 自然などのある環境を求めて | 2 | 2.6 |
| 7 地域コミュニティのしっかりした地域を求めて | 1 | 1.3 |
| 8 治安の良い地域を求めて | 2 | 2.6 |
| 9 防災性の高い地域のため | 0 | 0.0 |
| 10 結婚のため | 7 | 9.2 |
| 11 親族の近くに住むため | 1 | 1.3 |
| 12 親族との同居のため | 4 | 5.3 |
| 13 自分の子どもの入学、進学、卒業など学校のため | 1 | 1.3 |
| 14 通勤・通学のよりよい交通の便のため | 10 | 13.2 |
| 15 自分の子どもの誕生や成長に備えるため | 2 | 2.6 |
| 16 その他: | 5 | 6.6 |

Q22. このまま現在の場所に住み続けたいですか。

◆ 現在の場所に住み続けたいと答えたひとは72.5%である。



Q23. その理由をお知らせください。(いくつでも)

◆ 現在の場所に住み続けたい理由として交通の利便性(57.1%)、買い物の利便性(49.1%)が最も多い。

| | n | % |
|------------------------|-----|-------|
| 全体 | 580 | 100.0 |
| 1 交通の利便性 | 331 | 57.1 |
| 2 買い物の利便性 | 285 | 49.1 |
| 3 子育て環境 | 92 | 15.9 |
| 4 教育環境 | 45 | 7.8 |
| 5 ショッピングモール、娯楽施設の充実 | 98 | 16.9 |
| 6 活気やにぎわい | 41 | 7.1 |
| 7 景観や街並み | 141 | 24.3 |
| 8 公園・緑地の充実 | 117 | 20.2 |
| 9 病院などの医療施設の充実 | 132 | 22.8 |
| 10 高齢者対策など福祉環境の充実 | 23 | 4.0 |
| 11 安全性(防災・防犯)の高さ | 118 | 20.3 |
| 12 生まれ故郷、または親戚や知り合いが多い | 155 | 26.7 |
| 13 住民の感じの良さ | 89 | 15.3 |
| 14 職場と居住地が近い | 126 | 21.7 |
| 15 その他: | 34 | 5.9 |

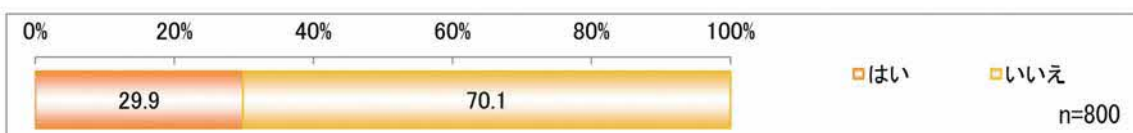
Q24. そのうち、特に重視するものは何ですか。(3つまで)

◆ 重視するものとして、「交通の利便性」(47.4%)、「買い物の利便性」(39.9%)が特に高くなっている。

| | n | % |
|------------------------|-----|-------|
| 全体 | 409 | 100.0 |
| 1 交通の利便性 | 194 | 47.4 |
| 2 買い物の利便性 | 163 | 39.9 |
| 3 子育て環境 | 47 | 11.5 |
| 4 教育環境 | 11 | 2.7 |
| 5 ショッピングモール、娯楽施設の充実 | 15 | 3.7 |
| 6 活気やにぎわい | 4 | 1.0 |
| 7 景観や街並み | 50 | 12.2 |
| 8 公園・緑地の充実 | 26 | 6.4 |
| 9 病院などの医療施設の充実 | 51 | 12.5 |
| 10 高齢者対策など福祉環境の充実 | 8 | 2.0 |
| 11 安全性(防災・防犯)の高さ | 45 | 11.0 |
| 12 生まれ故郷、または親戚や知り合いが多い | 58 | 14.2 |
| 13 住民の感じの良さ | 24 | 5.9 |
| 14 職場と居住地が近い | 48 | 11.7 |
| 15 その他:(FA) | 7 | 1.7 |

Q25. 住み替えや転居を考えていますか。

◆ 住み替えや転居を考える人は30%以下である。



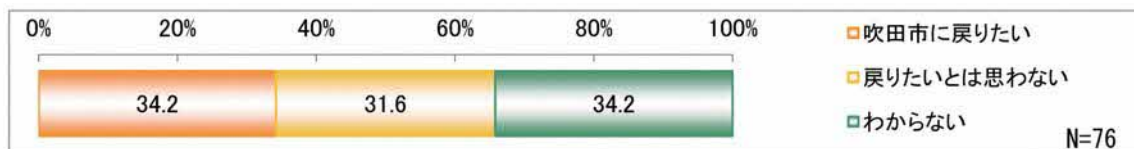
Q26. その理由をお知らせください。(3つまで)

- ◆ 住み替えや転居の理由として「住宅が狭いから(28.0%)」が最も高くなっている。次いで、「交通の便が良くないから(15.1%)」、「自然環境が良くないから(13.0%)」などの理由がある。

| | n | % |
|------------------------------|-----|-------|
| 全体 | 239 | 100.0 |
| 1 自然環境が良くないから | 31 | 13.0 |
| 2 住宅が狭いから | 67 | 28.0 |
| 3 住宅の価格・家賃が高いから | 29 | 12.1 |
| 4 交通の便が良くないから | 36 | 15.1 |
| 5 子育て環境が良くないから | 12 | 5.0 |
| 6 教育環境が良くないから | 8 | 3.3 |
| 7 福祉環境が良くないから | 6 | 2.5 |
| 8 医療機関が整っていないから | 8 | 3.3 |
| 9 治安が良くないから | 11 | 4.6 |
| 10 地域の防災性が高くないから | 7 | 2.9 |
| 11 商売や仕事の都合が良くないから | 4 | 1.7 |
| 12 余暇を楽しむ場が少ないから | 15 | 6.3 |
| 13 まちになじめないから | 7 | 2.9 |
| 14 日常生活に必要な施設、ものが不足しており不便だから | 19 | 7.9 |
| 15 故郷に戻りたいから | 21 | 8.8 |
| 16 親や親戚と暮らすため・近くに住むため | 27 | 11.3 |
| 17 人間関係が良くないから | 6 | 2.5 |
| 18 まちのイメージが良くないから | 16 | 6.7 |
| 19 今後もまちが繁栄・発展すると思えないから | 12 | 5.0 |
| 20 仕事の都合のため | 29 | 12.1 |
| 21 その他: | 33 | 13.8 |

Q27. 吹田市に戻りたいですか。

- ◆ 吹田市に戻りたいと思う人は34.2%であり、戻りたいとは思わない(31.6%)とわからないに答えたひと(34.2%)とほぼ同様である。



Q28. その理由をお知らせください。(3つまで)

- ◆ 戻りたいと思う理由として「公園・緑地を含む自然環境などが充実しているため」と答えたひとが約35%で最も多い。その次に「交通の利便性がよいため(26.9%)」「ショッピングモール、文化施設等が充実しているため(23.1%)」「地域の安全性が高いため(23.1%)」などがある。

| | n | % |
|----------------------------|----|-------|
| 全体 | 26 | 100.0 |
| 1 てごろな住宅が得られるため | 4 | 15.4 |
| 2 交通の利便性が良いため | 7 | 26.9 |
| 3 買い物などの利便性が良いため | 4 | 15.4 |
| 4 子育て環境が良いため | 5 | 19.2 |
| 5 教育環境が良いため | 5 | 19.2 |
| 6 ショッピングモール、文化施設等が充実しているため | 6 | 23.1 |
| 7 公園・緑地を含む、自然環境などが充実しているため | 9 | 34.6 |
| 8 病院など医療施設が充実しているため | 3 | 11.5 |
| 9 高齢者対策など福祉環境が充実しているため | 1 | 3.8 |
| 10 地域の安全性(防災・防犯など)が高いため | 6 | 23.1 |
| 11 地域の様子・雰囲気が気に入っているため | 4 | 15.4 |
| 12 住民の感じが良いため | 2 | 7.7 |
| 13 生まれ故郷、または親戚や知り合いなどがいるため | 4 | 15.4 |
| 14 親と同居・近居するため | 1 | 3.8 |
| 15 その他: | 3 | 11.5 |

■ 吹田市の都市イメージについて

Q29. 吹田市について持たれるイメージは何ですか。(いくつでも)

- ◆ 吹田市について持たれるイメージとして「緑豊かな公園や緑地のあるまち」と答えた人が約半数である。その次に「公共交通の便がよいまち(36.8%)」「大学や研究施設が充実している学びの環境が整っているまち(23.3%)」がある。

| | n | % |
|-------------------------------|------|-------|
| 全体 | 2000 | 100.0 |
| 1 計画的にまちづくりが行われた住宅のまち | 414 | 20.7 |
| 2 緑豊かな公園や緑地のあるまち | 986 | 49.3 |
| 3 芸術や文化に触れる機会が多いまち | 168 | 8.4 |
| 4 大学や研究施設が充実している学びの環境が整っているまち | 464 | 23.2 |
| 5 工場が集積する工業が盛んなまち | 58 | 2.9 |
| 6 公共交通の便がよいまち | 735 | 36.8 |
| 7 まちなみが整ったきれいなまち | 290 | 14.5 |
| 8 旧街道などが残る歴史的なまち | 77 | 3.9 |
| 9 棚田などの田園風景がうつくしいまち | 22 | 1.1 |
| 10 子育てしやすいまち | 368 | 18.4 |
| 11 市民活動が活発なまち | 113 | 5.7 |
| 12 地域コミュニティが充実しているまち | 141 | 7.1 |
| 13 住民の感じがよいまち | 310 | 15.5 |
| 14 健康や福祉の取り組みが充実したまち | 140 | 7.0 |
| 15 医療機関が充実する医療のまち | 382 | 19.1 |
| 16 図書館や公民館、体育館などの公共施設の充実したまち | 330 | 16.5 |
| 17 防犯面で安心できるまち | 290 | 14.5 |
| 18 地震や風水害に対して安全なまち | 158 | 7.9 |
| 19 その他: | 251 | 12.6 |

Q30. 下記の吹田市内の施設や産品などについてご存知ですか。知っているものをお選びください。(いくつでも)

- ◆ 吹田市内の施設や産品などの認知について、万博記念公園が87.4%で最も高い数値を表しており、ららぽーとEXPOCITY(70.3%)やメイシアター(56.4%)などがある。

| | n | % |
|-------------------------|------|-------|
| 全体 | 2000 | 100.0 |
| 1 万博記念公園 | 1748 | 87.4 |
| 2 国立民族学博物館 | 990 | 49.5 |
| 3 市立博物館 | 582 | 29.1 |
| 4 メイシアター | 1128 | 56.4 |
| 5 国立循環器病研究センター | 1065 | 53.3 |
| 6 市立吹田サッカースタジアム | 1050 | 52.5 |
| 7 ららぽーとEXPOCITY | 1405 | 70.3 |
| 8 武道館(洗心館) | 532 | 26.6 |
| 9 自然体験交流センターわくわくの郷 | 210 | 10.5 |
| 10 吹田歴史文化まちづくりセンター(浜屋敷) | 368 | 18.4 |
| 11 市民公益活動センターラコルタ | 102 | 5.1 |
| 12 資源リサイクルセンター | 453 | 22.7 |
| 13 吹田くわい | 645 | 32.3 |
| 14 吹田まつり | 933 | 46.7 |
| 15 権六おどり | 84 | 4.2 |
| 16 どんじ | 21 | 1.1 |
| 17 その他: | 30 | 1.5 |
| 18 この中にはない | 182 | 9.1 |

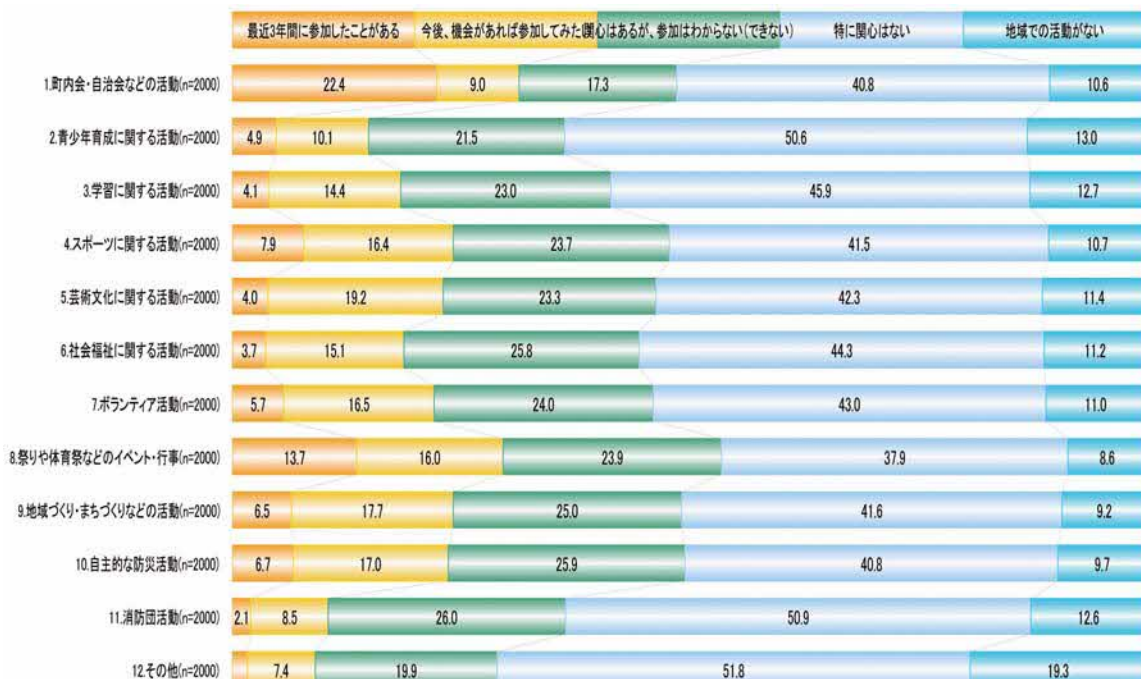
Q31. 前問で選んだ吹田市内の施設や産品などについて利用したり、購入したりしたことがありますか。(いくつでも)

- ◆ 吹田市内の施設や産品などについて利用および購入したことがあると答えた項目は「万博記念公園(77.8%)」が最も多く「ららぽーとEXPOCITY(53.2%)」「メイシアター(39.4%)」などがある。

| | n | % |
|-------------------------|------|-------|
| 全体 | 1818 | 100.0 |
| 1 万博記念公園 | 1414 | 77.8 |
| 2 国立民族学博物館 | 513 | 28.2 |
| 3 市立博物館 | 233 | 12.8 |
| 4 メイシアター | 717 | 39.4 |
| 5 国立循環器病研究センター | 190 | 10.5 |
| 6 市立吹田サッカースタジアム | 233 | 12.8 |
| 7 ららぽーとEXPOCITY | 968 | 53.2 |
| 8 武道館(洗心館) | 89 | 4.9 |
| 9 自然体験交流センターわくわくの郷 | 72 | 4.0 |
| 10 吹田歴史文化まちづくりセンター(浜屋敷) | 70 | 3.9 |
| 11 市民公益活動センターラコルタ | 23 | 1.3 |
| 12 資源リサイクルセンター | 119 | 6.5 |
| 13 吹田くわい | 98 | 5.4 |
| 14 吹田まつり | 450 | 24.8 |
| 15 権六おどり | 20 | 1.1 |
| 16 どんじ | 8 | 0.4 |
| 17 その他: | 21 | 1.2 |
| 18 この中にはない | 253 | 13.9 |

Q32. あなたの暮らす地域で次のような活動に関心がありますか。(矢印方向にそれぞれひとつだけ)

- ◆ 暮らす地域の活動についての関心は、各項目において「特に関心がない」との回答が40%以上であり、最も多い数値を表している。
- ◆ 最近3年間に参加したことがあると答えた項目の中で「町内会・自治会などの活動」が22.4%で最も高い数値を表している。また今後機会があれば参加した項目で最も多い数値を表しているのは「芸術文化に関する活動(19.2%)」「地域づくり・まちづくり活動(17.7%)」である。関心があるが参加するかわからないについては「消防団活動(26%)」「自習的な防災活動(25.9%)」が最も多い。



Q33. 吹田市の良さを伝えていくために、取り組む必要があることは何だと思いますか。
(3つまで)

◆ 吹田市の良さについて取り組む必要がある項目については「吹田の良さを実際に体験する機会を増やす(41.2%)」ことであると答えた人が最も多かった。

| | n | % |
|--------------------------------|------|-------|
| 全体 | 2000 | 100.0 |
| 1 吹田の良さを実際に体験する機会を増やす | 823 | 41.2 |
| 2 SNSなどを使って情報発信する | 530 | 26.5 |
| 3 市内各所で情報をつかむことのできる場所を増やす | 462 | 23.1 |
| 4 市内の企業とのタイアップなどによる地域の価値の向上 | 480 | 24.0 |
| 5 市内の施設への来訪者に向けたイベントなどの実施 | 435 | 21.8 |
| 6 市外でのプロモーション機会の増加 | 341 | 17.1 |
| 7 市民や吹田にゆかりのある人などを「吹田大使」などへの認定 | 331 | 16.6 |
| 8 その他: | 193 | 9.7 |

大学生ワークショップ 振り返りレポート

日時:平成28年11月28日(月)18:30~20:45
 場所:千里山コミュニティセンター(多目的ホール)
 参加者:市内在住・在学の大学生(17名)

吹田市 都市魅力部 シティプロモーション推進室

ワークショップでは、市の現状・取り組みの説明後、参加者は4つのグループに分かれて市の魅力に関するたくさんの意見を出し合いました。テーマごとに、主なものをご紹介します♪



吹田市のいいところ♪

- ・人が優しく上品なイメージ。
- ・子どもや若者が多く、活気がある。
- ・地域コミュニティがしっかりしている。
- ・イベント(地域、企業など)が盛ん。
- ・大学・学生が多い。地域活動に参加する学生も。
- ・企業やお店、医療機関、公共施設などが充実している。
- ・公園や緑が多く、住み心地がよい。
- ・鉄道駅が多い。梅田や京都などへアクセスしやすい。
- ・万博公園(太陽の塔)、サッカースタジアム(ガンバ大阪)、EXPOCITYがあり、多くの人で賑わう。
- ・千里ニュータウンなどにモダニズム建築がある。
- ・市イメージキャラクター“すいたん”が可愛い。

吹田市の改善した方がいいところ!

- ・全国的に知名度が低く、地味なイメージ。
- ・地域や学生同士のつながりが少ないと感じる。
- ・東西の移動が不便。日常的に渋滞している道路がある。
- ・快速電車の停車駅がない。
- ・公共施設の老朽化が進んでいる。
- ・各種イベントや施設などの周知が不十分。
- ・駅前でも賑わいが少なく、寂しく見える地域がある。
- ・夜間、暗いところや歩道の狭い道がある。

いいところを伸ばす(改善点を克服する)アイデア!

■大学・学生との連携

- ・学生の活動を応援する基金の設置。
- ・市内の大学生同士の連携を強化。

■情報発信力の向上

- ・歴史マップの作成。
- ・各大学に広報スペースを設置。
- ・市ホームページの改良。
- ・電車など公共交通機関の広告を活用。

■観光・来訪客向けサービスの充実

- ・イベントの充実(食、イルミネーション)
- ・民泊サービスを推進。
- ・就職活動の学生のために宿泊所を設置。
- ・太陽の塔に匹敵するシンボルの作成。

■吹田暮らしのスタイルを確立

- ・センシユアス・シティ(身体で経験する都市)をめざす。
- ・市民の居場所を街中に設置。
- ・公園を会場とするイベントを開催。
- ・日々の暮らしを芸術作品に。

■交通問題の解消

- ・鉄道網、バス路線の充実。

■市イメージキャラクターの活用

- ・キャラクターを引き立てるストーリーの制作。
- ・インターネットへの動画投稿。
- ・ゆるキャラグランプリへのエントリー。
- ・企業や別キャラクターとのコラボレーション。
- ・キャラクター商品の開発、販売促進。



意見はひせんに記載して、



グループで意見をまとめました。

最後の発表会では、たくさんのアイデアが披露されました!



参加して下さったみなさん、誠にありがとうございました。いただいたご意見は、今後の市政運営の参考とさせていただきます!



市民ワークショップ 意見まとめ

日時:平成28年12月10日(土) 10:00~12:00

場所:千里山コミュニティセンター 多目的ホール

参加者数:27人

概要:吹田市のシティプロモーションを検討するにあたり、吹田市の「良いところ」や「改善したいところ」を出し合ってもらった。その上で、「良いところを伸ばす・改善点を解消するアイデア」について自由に意見交換を行った。

吹田市の良いところ

人の交流が盛んで活気のあるまち

市民活動等が盛ん

- ・自治会活動が活発
- ・市民活動が盛ん
- ・地域の諸団体がともしっかりしている
- ・市民が作った市民のための観光マップ「あろっく吹田」
- ・吹田市市民公益活動促進補助金の交付事業が手厚い
- ・市立博物館の市民参画の特別展
- ・「モモの家」の人が、川の掃除を月1回している

多世代のまち

- ・様々な年齢層が住んでいる
- ・若い人、ファミリー層が多い
- ・子どもが多い
- ・学生の活動が盛ん
- ・活気、勢いがある

企業のまち

- ・アサヒビール吹田工場発祥の地

スポーツに親しむ環境がある

- ・プロスポーツサッカーチーム「ガンバ大阪」がある
- ・ガンバは元気の源
- ・市立吹田サッカースタジアムがある
- ・スポーツが気軽に楽しめる
- ・意外とラグビーもさかん!!

公共施設の充実

- ・博物館、図書館が多い
- ・メシアターがある

イベントが行われている

- ・万博がありイベントが多い
- ・子供達が描いた3つのトンネルアート
- ・メシアターで多彩なイベントがある
- ・各所でイベントが行われている
- ・ふうちゃん(手話うたパフォーマー)が住んでいる
ブログ名「ふうちゃんのでのひら日記」
手話うた「365日の紙飛行機」

その他

- ・坂が多い
- ・大きな家が多い
- ・行政が前向き

歴史、文化があるまち

- ・千里の歴史、文化の豊かな町(緑)
- ・神社・お寺が多く残る
- ・古さの中に新しさがあり文化ただよう
- ・歴史的な建物が多い
- ・文化財が多い
- ・太陽の塔(シンボル)

吹田市の良いところ

暮らしやすいまち

交通の便

- ・交通の利便性が高い
- ・店舗、道路などの利便性が高い
- ・大阪市内に近い
- ・大阪の中心地に近いベッドタウン
- ・他府県への移動がしやすい
- ・新幹線、空港へのアクセスが便利
- ・市内、京都、神戸と車でのアクセスがよい
- ・南北の交通は電車一本でOK
- ・電車の路線が多い
- ・JR・阪急の駅が多い
- ・JRの新しい駅ができる

教育環境の良さ

- ・大学が多い
 - ・教育水準が高い
 - ・小学校で水泳の授業がさかん
 - ・市の習い事が多い
 - ・「ひまわり教室」がある。
- ふうちゃんのとてのひらえほん
(難聴児者支援事業)
- ・吹田第二小学校には”たけのこ学級”
(難聴児の支援級)があるので学校歌が手話歌

地域の安全・安心

- ・治安が良い
- ・北部エリアは特に静か

医療施設の充実

- ・医療が充実(阪大など国立病院が2つある)

商業の充実

- ・商店街が大きい(JR吹田駅前)
- ・商店街に活気がある
- ・商業施設が多い
- ・映画館がある
- ・アレルギー対応のケーキ屋が
豊津駅の近くにある
- ・美しいお店が多い
- ・色々なエリアが面白くなってきた
(万博公園、EXPOCITY、ニフレル)

公園、緑が多い

- ・万博公園がすごくいい
- ・ニュータウンで公園が多い
- ・緑が多い(公園=北部だけ)
- ・竹林が残っている
- ・自然が豊か(公園が多い)
- ・緑が多く散歩がたのしい
- ・みどりの遊歩道(ジョギングコースとして)
- ・千里山は吹田一の住宅地で豊かなみどりと
優れた人が多い

まちが整備されている

- ・まちなみがきれい(千里NT、万博公園)
- ・公園や道の雰囲気が良い
- ・千里山駅前がきれいになり
活気が出た気がする
- ・平らな道が多く自転車が便利

吹田市の改善したほうが良いところ

暮らしやすさについて

交通が不便

- ・渋滞が多い
- ・電車移動が不便
- ・東西のアクセスの悪さ
- ・JRのバスの連絡が悪い
- ・JRと私鉄のつながりの不便さ
- ・吹田スタジアムの混雑
- ・EXPOCITYに行くのが不便
- ・ららぽーとと週末試合後のスタジアム渋滞がひどい
- ・万博やスタジアムまでのアクセス向上
- ・バス運行があるが東西の交通アクセスが悪い
- ・交通の便が少しだけ悪い
- ・片山商店街前渋滞

賑わいの減少

- ・外国人などの訪問者が少ない
- ・ニュータウンの地域センターがシャッター街になっている
- ・団地の高齢化でショッピングセンターに活気がない
- ・ニュータウン再開発でピンチ!
- ・商店街がさみしいのでよくしてほしい
- ・JR吹田駅前がさびれている
- ・駅前や商店街がちょっと残念(いまいちもりあがってない)
- ・シャッター通りが目立つ(JR駅前商店街)
- ・商店街の高齢化(吹田全域)
- ・スーパーがない

地域の安全・安心

- ・生活道路の幅が狭い
- ・歩道が狭い
- ・空家が多い
- ・集中豪雨で浸水するところがある
- ・道が狭いところが多く、事故が多い

施設が少ない

- ・ホテルが少ない
- ・総合的なスポーツセンターがない

子育て、教育環境について

- ・子育て補助金制度
- ・待機児童の解消
- ・(遊び場)公園が少ない
- ・大きな公園が少ない(近くない)
- ・学校が古い
- ・学校のトイレが汚い
- ・小学校の生徒数が適正でない
- ・学校の先生にもっと発達障害について学んでほしい
- ・特別支援の先生だけでなく全ての先生に理解を深めてもらいたい

施設やまちの整備について

- ・図書館の老朽化
- ・駅開発に計画性がない
- ・ニュータウンの再開発のやり方がまずい
- ・街灯など設置したいが、声がなかなか届かない
- ・市役所周辺が不便(施設が少ない)

福祉、バリアフリー等について

- ・ろう者と中途失聴者の違いをわかってほしい
- ・手すりが途中で切れてる
- ・点字ブロックがデコボコ
- ・手話言語に関する条例がない

環境の悪化

- ・緑の減少
- ・自然の減少
- ・竹林の減少
- ・多いと思う緑が意外と少なくなっている
- ・駅と道の美化
- ・関大前の通りが汚い

その他

- ・市役所業務に時間がかかる
- ・地域の個性が強すぎる
- ・物価、地価が高い
- ・市の中心がはっきりしてない

吹田市の改善したほうが良いところ

地域活動や連携について

活動について

- ・「学生」の力をもっと生かしてほしい(情報共有)
- ・各活動間のつながりが少ない
- ・発信力のある若手や子育て世代の市民活動団体が少ない
- ・お金(入場料)がかかるイベントのPRができる掲示板がない。自由に貼れない

地域の問題等

- ・地域によって人口差が多い
- ・転入者を増やすためには、転入者向けサポートを手厚くしてほしい
- ・エリア間の接続がない!
- ・エリアの点が線にまで発達していない
- ・自治会に加入している家が少ない
- ・自治会メンバーが高齢化。役員さんが変わらない

まちのイベントや特徴についての周知やPR不足

- ・良い場所、施設があるが知られてない
- ・駅前や明治以前の吹田について知らない
- ・吹田の特産物などが無い
- ・吹田と言える特徴がない
- ・(メインになる)観光資源が少ない
- ・観光地という認識がない
- ・古いものをどのように残すべきかが後回しになっている

良いところを伸ばす・改善点を解消するアイデア

魅力のPR・周知

- ・太陽の塔を使ってPRイベントを考える
- ・太陽の塔+千里ニュータウンでモダニズムの活用
- ・ニュータウンの中の店舗を使って身近な接点に
- ・国立循環器病研究センターが新しくなるのでこれを社会に活用する
- ・川での癒し(ボート)
- ・名所や普段歩けないところを歩けるイベントを開催
- ・あलック吹田をPR
- ・まち歩きを盛んに!!
- ・吹田マップを利用し、吹田の文化財施設歴史などを学ぶイベントウォークラリーで行う。歩くことで子ども、高齢者との交流もできる
- ・吹田を青く染める
- ・ボランティア活動の内容を知らせる事ができるような取り組み

観光してもらうきっかけ

- ・竹林や公園などでキャンドルロードを開催する
- ・駅で菊やバラ展をする
- ・JR吹田にホテルを建てる
- ・民宿

「吹田暮らし」のスタイルをつくる

- ・乗り捨て可のレンタサイクルでエリア接近
- ・各地域にコミュニティカフェ
- ・公園を整備する
- ・まちライブラリでコミュニティ
- ・点(人)を線でつなぐネットワークづくり
- ・昔から住んでいる人と転入者をつなぐ
- ・緑を保全するために農業(体験)を整備

市内向けの周知

- ・地域交流の拡大化(イベント増やすetc)
- ・保育園を充実させる(年々児童増加)
- ・空き家や団地を保育施設に!
- ・現実的な取り組み
- ・働く世代や若者にひびくものを

学生の力の活用

- ・学生のパワー
- ・若い力
- ・大学が多いので市民と交流する
- ・学生にもっとシティプロモーションに参加してもらう
- ・学生の仕事たちあげ→市役所からの何らかの補助→卒業後そのまま住む→人口増加
- ・学生と学生以外の人連携を取れる仕組みづくり

魅力向上・改善などの考え方

- ・空き店舗をパイロットショップに利用する
- ・資源の活用
- ・古民家の保存活用のためトラスト制度
- ・市民活動を後押し
- ・市民活動の広報をもっとしっかり!
- ・手話をみんながあたり前にできたら顔と顔、目と目ですっきり会話できる
- ・手話のイベントを告知できる方法を作る
- ・関大前を整備してほしい
- ・学校を新しくしてほしい(増やしてほしい)
- ・吹田の課題を見つけることが一番大事!!
- ・吹田の魅力を発信 アイデアと行動力
- ・より具体的に近未来の話をするべきだ

交通面の解消策

- ・阪急JR吹田駅アーケードにして雨にぬれないように
- ・JR岸辺～江坂のバスの運行
- ・JR吹田～スタジアム直行バス運行
- ・市内の駅・観光スポット・商業施設を巡るバス路線の新設
- ・巡回バスを運行する

ポイントカードの導入

- ・市内の商店のみで使えるポイントカードの作成→ポイントがたまると”吹田グッズ”に交換できる

吹田市職員による シティプロモーションキャッチフレーズ応募一覧

吹田市職員を対象として、わかりやすく吹田市をイメージできるキャッチフレーズを募集しました。応募された作品をベースとして、ビジョン本編に記載したコンセプトに反映させていただきました。

| No | キャッチフレーズ | 想い・コンセプト |
|----|---------------------------------|--|
| 1 | ずっと育ちあう。吹田市 | 市民と市の間、また市民間でも年齢を超えて互いに育ちあっていく、育てあっていくイメージ。 |
| 2 | 本拠地。吹田市 | 遠征に行っても本拠地は変わらないもの。変わらず居を構えて、暮らし続けてほしいから。 |
| 3 | 太陽の笑顔。吹田市 | 太陽の塔があることから、イメージしやすいかもしれない。 |
| 4 | 住むなら好いた!ええとこ吹田! | 生まれ育って60年。ええとこでっせ吹田! |
| 5 | SUITABLE CITY | 生活利便性、子育て・教育、医療・健康、etc.全てにおいて高水準を保つ本市は、住むのに「びったり=(SUITABLE)」なまち。一目瞭然、この英語には「SUITA」が含まれています。ああ、すいた愛。 |
| 6 | そこのあなた! 1人ひとりが 吹田ブランド!! | 吹田まつり頑張ります!!! |
| 7 | 元気・緑・大学・吹田 | 大学生の活気 街のにぎわい(江坂)ニュータウンの緑を一言で! |
| 8 | 吹田HUG | あたたかく受け入れるハグ(抱きしめる) |
| 9 | Welcome to Suita | 国際都市 |
| 10 | 吹田を良くするのはあなただ!! | 主人公は市民で |
| 11 | 吹田だったらいいじゃないか | 安心感をコンセプトに |
| 12 | 吹田の暮らしはSuitable! 進歩と調和の街、吹田。 | “適切、ふさわしい”という意味を持つ英単語“Suitable”は、文字中に“SUITA”を含んでおり、住環境の良い吹田市とマッチしていると考えました。また、吹田市は万国博覧会が行われたことで有名な為、そのテーマをオマージュしてこのようなキャッチフレーズを提案させていただきました。 |
| 13 | 夢のかなうまち 吹田 | 皆、様々な「夢」を持っている。その「夢」がかなうまち。「ええとこ吹田PR大使」の齋藤雪乃さんもつぶやいている |
| 14 | 親から子へ語りつぎたいまち 吹田 | 一般市民の方の会話の中のワンフレーズです。このフレーズは耳に残っています。 |
| 15 | 美と知、そして健康のまち 吹田 | まちの美しさ、大学や研究機関の知恵、そして目指している健都 |
| 16 | 好いたまち 吹田 | ここちいい(言いやすい)語呂合わせ「ええとこ吹田」をちょっとスマートに |
| 17 | 思わず ふり返りたくなるまち 吹田 | 一度、市外に出ても(市を離れても)、不思議とまた戻ってしまうような力があるまち。吹田の同窓会を開催時、吹田在住のメンバーの多さに驚いたとも伺いました。 |
| 18 | 吹田くわいの里 | 吹田の名前が付いた「吹田くわい」に思いを集中(「すいたん」のモチーフともなっていることも) |
| 19 | となりにトトロのいそうなまち 吹田 | トトロがいそうな不思議な魅力があるまち。トトロの映画に出てくる「くすのき」は市の木。登場人物の「さつき」「メイ」は市の花やメイシアター等とも繋がる |
| 20 | 都会のオアシス 吹田 | 大阪市という大都会からわずか10分のところに位置する心地よいまち |
| 21 | 7つの自慢(顔)をもつまち 吹田 | まちの魅力を市民の方々に折に触れ尋ねたが、たくさんの意見(自慢)を聞くことができました。固定した7つの自慢ではない。個々人が様々な魅力をあげられるという思い。「7」は七不思議、七変化、ラッキー7等日本人には心地よく響く。 |
| 22 | (現在、過去、未来)常に時代の最先端を走りつづけるまち 吹田 | 操車場、ビール発祥、大阪万博、文化、スポーツ、医療等、過去～未来を通して時代の最先端の場を提供し続けている。 |

| No | キャッチフレーズ | 想い・コンセプト |
|----|--|---|
| 23 | 太陽の下、暮らす吹田 ～過去・現在(いま)・未来、ほっと都市～ | 【メイン部分】吹田は、“みんなの”太陽の塔が見守るまちである。そこを市への愛着や誇りにつなげていけないかということから。 【サブ部分】古代から交通の要衝であり、人々の往来が盛んであった。近代には操車場やアサヒビールの工場が作られたり、1970年には大阪万博が開催されている。また近年ではエキスポシティが開業、さらには岸辺駅周辺に健都ができるなど、過去から今までホットなまちである。それとともに、福祉や医療環境も充実し、治安もよく、住民同士のつながりもあり、安心して暮らすことができる(ホット)との声がよく聞かれることから。 |
| 24 | さわやかな風が吹く 住みよいまち吹田 | 町も人の心も 仕事場 いろんな場所が風とおしがよく 住みよく 働きやすいいい環境だよっという思いで。 |
| 25 | とにかくガンバってます!! ～活気・元気あふれるまちSuita～ | 新スタジアム・エキスポシティ、ニュータウンの再開発や市民病院、国立循環器病研究センターの移転、建て替えなど商業、医療さまざまな分野で活気があふれています。人口も増加していますので、これからももっと良い街になってほしいと期待も込めてこのキャッチフレーズにしました。 |
| 26 | 千里の道も一歩から歩き続けるこの街で (またはこの道を、または歴史)、 お腹すいた?俺は吹田 | 吹田市役所に赴任したときから「吹田」と「空いた」が頭の中でぐるぐる回っています。また「ふくた」=「吹田」も当たり前のようですがかぶっています。 千里の道も・・・についてはニュータウンの千里とも同音なので気になっています。長いフレーズでイマイチですが、気になっていたことを全て含みました。他団体の事例もいいかげん良い長さなので、適当にいいところがあればと思い。「お腹すいた・・・」はたまに乾杯のあいさつで使いますが。 |
| 27 | とりあえず吹田、けっきょく吹田 | とりあえず住んでみて、気に入って住み続ける |
| 28 | えがおあふれる クリーンでグリーンな町 吹田 | ・人にやさしく、赤ちゃんからお年寄りまで笑顔がいっぱいで暮らしやすい ・町もきれいになり、活気づいている ・緑が多く、紅葉もすばらしい |
| 29 | 好きだ～!すいた～!! | キャッチフレーズを読むとき、みんなが叫びたいような、また、叫びやすいフレーズにしてみました。職員として、市民みんなが「好きだ」と叫びたい、わくわくするような街を目指す。「吹田」の平仮名は「ふきた」と読まれないためです。「スイタ」または「SUITA」でもいいかなとも思っています。 |
| 30 | がんばるまち、すいたってええやん | ガンバ大阪があるまちと若者からお年寄りみんな元気なまちの意味を込めて「がんばるまち」。「吹田はいいところ」と「好きになってもいいよ」を合わせた「すいたってええやん」。あえてすべてひらがなにしたのは、言葉が複数の意味を持つところを子どもでも覚えられて、なおかつ優しい雰囲気が出る感じにしたかったからです。 |
| 31 | 吹田市民37万人の愛言葉 「I love Suita!」 あなたも仲間! | 吹田の住環境の良さは誇りに出来るものです。万博公園をはじめとする豊かな緑地帯、高水準の医療施設(国立循環器病研究センターなど国を代表する機関を擁する)、学術施設があり、子育てもしやすいまちです。ここに住まう吹田市民のハートに根付く「I love Suita!」の精神をアピールして、吹田市に移り住もうとする人を増やしたい!そのような想いからキャッチフレーズを考えました。 |
| 32 | 結局おトク、やすいね吹田 | 住宅コストは高いけど、とにかく便利で安心・安全なまちなので、住んでると元が取れてお得。暮らしやすいね] |
| 33 | この街に住んだらクセになる・・・吹田市 | とにかく便利で安心・安全、暮らしやすいので、一度住んだらなかなか他に引っ越そうとは思えない。 |
| 34 | 吹田、住んだらクセになる | とにかく便利で安心・安全、暮らしやすいので、一度住んだらなかなか他に引っ越そうとは思えない。 |
| 35 | クセになるまち | とにかく便利で安心・安全、暮らしやすいので、一度住んだらなかなか他に引っ越そうとは思えない。 |
| 36 | 「塔がある」「プロがいる」 「そして、生きがい生まれる」 ～そんな吹田が気にかかる～ | 「塔」はまさしく太陽の塔のことで、自然豊かな万博公園全体を表しています。 「プロ」は最先端医療とJ1チームのガンバ大阪を指しており、国立循環器病研究センター、市立吹田サッカースタジアムというハード面を含めてイメージしています。 「生きがい」は健康な心と身体という基盤があって生まれるものという観点から、健康寿命の延伸を含めた幸齢社会の実現の中で、より充実した生活が生まれる・・・というイメージです。 最後に現在吹田に関わりのある人にとっては愛着のあるまちとして、また今関わりのない人には関心をもっていただくという思いを込めて「吹田が気にかかる」と括弧しています。ちょっと長いかな? |
| 37 | 熱いね!ガンバる吹田 | ガンバ大阪の全国的知名度は高いが、吹田市民の幅広い年齢層に共感を得られていると言いはしにくい。近い将来に吹田市民が一丸となってガンバ大阪を応援するようになれば、キャッチフレーズとして「ガンバ」を使用したい |
| 38 | 住むと安心。だから、吹田市 | シティプロモーションコンセプトと同様。「安心」の一言で市内在住市民の満足度を短く表現し、市民自らが吹田を選んでるんだ、住み続けているんだという理由を「だから」の一言で伝えたもの。他市と並べたときに特徴が無いのが弱点。 |

| No | キャッチフレーズ | 想い・コンセプト |
|----|---|--|
| 39 | わくわく かわいい わいの里 吹田 (ワクワクかわいいワイの里、吹田) | くわいを特徴としたもの。くわいは広く認知されているとは言い難いが、一瞬でも「何これ?」と思わせることがキャッチフレーズとしては及第点を得ている。 |
| 40 | 住む人に幸せの風吹田 (住む人に幸せの風吹く 吹田) | 住む人に幸せの風吹田は「吹く」を吹田の「吹」で兼ねました。他県の人から、「すいた」は万博で知ってるけど、字はどう書くの?と聞かれたとき、「風が吹く、の吹(すい)やで」と説明しています。住む人(暮らす人)みんな(老若男女、障がい者)に幸せな風が吹く吹田を伝えたいです。 |
| 41 | “Well-being” Suita うるびーいんぐすいた | 吹田には都会的な顔と自然豊かな顔があります。住みやすく、大学などの教育環境、福祉環境も整い、オフィス商業施設、サッカー(スポーツ)施設、緑地(万博)など、全てが揃っています。“豊かな吹田”という想いを、グローバルに英語で表現してみました。 |
| 42 | エキスポのまち吹田・ 太陽の塔のまち吹田 | 吹田といえばエキスポ跡地や太陽の塔の印象が強いため。 |
| 43 | すっきり!いい都市!たいせつに! スイタン(吹田ん)! | 市民や職員が吹田をNo.1にしようとする市制。 |
| 44 | 万博しかないのか!?吹田 | 他の地域に行っても、万博しか通じないから。 |
| 45 | (す)住むなら (い)一番いいまち (た)太陽かがやく エキスポシティ 吹田市 | 今も太陽の塔に見守れながら何にむいても一番いいまち |
| 46 | ・ここに住んでいると言いたい、吹田 (・ここに住んでいると言いたいまち、吹田 ・ここに住んでいると言いたくなるまち、 吹田) | 吹田市に住んでいることを、ちょっと自慢したい。吹田に住んでいることが自身のステータスのひとつとなるような、満足度の高いまちということを伝えたい。 |
| 47 | ・ええとこ こんなに! すいた (・ええとこ こんなに! すいたです ・ええとこ こんなに! 「すいた」です) | 駅がいっぱい、万博公園、千里ニュータウン、山田や佐井寺などの昔の街並みガンバ大阪の地元、吹田スタジアム、江坂の繁華街 いろいろな顔をもっている街、という想いを込めました。 |
| 48 | 好いたらしい、吹田市 | 好いたらしい=好ましい、感じが良い、好感が持てる、といった本来の意味だけでなく、吹田の特徴や性質を十分に発揮する様子を、顔を踏んでシンプルかつリズムカルに表現しました。 |
| 49 | suitable city for you | 読んだままです。吹田市にはいろいろな顔がありますが、市民(人)から選ばれる街として発展していければという願いを込めています。 |
| 50 | あなたと伴に育つ街、すいた | 読んだままです。吹田市にはいろいろな顔がありますが、市民(人)から選ばれる街として発展していければという願いを込めています。 |
| 51 | 「吹田でええやん 吹田がええねん」 | 周りの都市と比べてみて、ま、「吹田でええやん」という人(気持ち)と、いやいや妥協とかそんなんではなく「吹田がええねん」という人(気持ち)。ゆる〜い郷土愛の人も、激しい郷土愛の人も吹田が好きという想いは一緒。 |
| 52 | 住んだら好いた、みんなのすいた。 | 一度住めば誰もが好きになる街ということを表現しました。後半部分は、“みんなの”を付けることで愛着や親しみを持ち、吹田市民一人ひとりが吹田市の主役であるという想いを込めました。あとは、口に出して言いやすいように、日本人に馴染み深い七・七のリズムに語呂をあわせました。 |
| 53 | あ〜住みやすいわ〜。好いた〜。吹田〜。 | 大阪の中心部の梅田まで吹田市内から電車で十数分で到着。府外への遠出の際には、高速道路が市内に整備されているため各方面に行く際に便利。医療体制は全国的にみても整っている街である。何より治安もよく大阪のベッドタウンとして安心・安全・便利な街である。そんな街、吹田市を好きになって住んで欲しいというコンセプト。 |
| 54 | たからの街 すいた! | 吹田市の魅力的な他市にないもの吹田市の衣・食・住は「宝物」 1.鉄道の街 JR、阪急、モノレールなど交通の便の良さ 2.吹田市には大学が5大学1研究機関もある(阪大、関大、学院、大和、千里金蘭、みんぱく) 3.スタジアム 4.万博記念公園 5.ショッピングモール等 |
| 55 | トレジャタウン すいた! | 吹田市の魅力的な他市にないもの吹田市の衣・食・住は「宝物」 1.鉄道の街 JR、阪急、モノレールなど交通の便の良さ 2.吹田市には大学が5大学1研究機関もある(阪大、関大、学院、大和、千里金蘭、みんぱく) 3.スタジアム 4.万博記念公園 5.ショッピングモール等 |
| 56 | 大切な人と輝く街 すいた! | 吹田市の魅力的な他市にないもの吹田市の衣・食・住は「宝物」 1.鉄道の街 JR、阪急、モノレールなど交通の便の良さ 2.吹田市には大学が5大学1研究機関もある(阪大、関大、学院、大和、千里金蘭、みんぱく) 3.スタジアム 4.万博記念公園 5.ショッピングモール等 |

| No | キャッチフレーズ | 想い・コンセプト |
|----|--|--|
| 57 | 世代を超えて暮らす町。 みんなの笑顔はじける吹田 | おじいさん、おばあさんから小さい子供、働き盛りの若い世代など全ての世代の人たちみんなが暮らしやすい町をイメージして、またそのような町を目指すという想いを込めています。 |
| 58 | 勢いのある街トップ10 魅力ある街 吹田市 | ダイヤモンド社発表の「勢いのある街」ランキングで10にランクインしたことを吹田市民に広く知ってもらい、誇りに思ってもらいたい。 |
| 59 | 健康で幸せなまち 吹田市 | 健都に向けた取り組みも見据え、阪大、国循などの医療機関のある吹田を「健康で幸せ」なイメージにとらえて欲しい。 |
| 60 | 「おなか★すいた」 | 総務省の統計によると、全国の基礎自治体数は約1,700あり、その中でいかにインパクトのある文言にするかがキーとなると考えられる。 「おなか★すいた」について 難読地名である「すいた」を逆手にとり、単にウケを狙ったフレーズである。フレーズそのものにはまったく意味はない。 |
| 61 | 「SuitAble City」 | 総務省の統計によると、全国の基礎自治体数は約1,700あり、その中でいかにインパクトのある文言にするかがキーとなると考えられる。 「SuitAble City」について 英単語で、「suited」から始まる単語は「suitable」等の単語（他にはその派生語）があるが、自治体名から始まる英単語はかなり珍しいと考えられ、そういう意味では名前も大きな資産である。「誰にとってもふさわしいまちにしたい」という期待を込めて、「SuitAble City」とした。 |
| 62 | ・吹田には緑と笑顔と未来が見える ・吹田に惚れたよわがふるさと ・吹田には夢と希望の明日がある ・ほんま吹田でよかったわがふるさと | 吹田に惚れる、三惚れ 土地に惚れる緑や公園が多く、健康を考える「健都」が未来を託す子どもにつながる人に惚れる みんなにやさしく、思いやりのある人を育て、家族やみんなが笑顔になる 仕事に惚れる 地元産業の魅力とみんなのために働く喜びに気付き活性する |
| 63 | 世界でたった一つの大きな太陽 太陽の塔 吹田市 私たちが照らす大きな太陽 太陽の塔 吹田市 | 夢や希望を信じ歩んでいる時に、信じる物など何もないつらい出来事があった時でも、太陽が信じる勇気を与えてくれる、そんな感じです。 その世界で一つの大きな太陽と吹田市にある太陽の塔とコラボみたいな感じです。 |
| 64 | すきだ! いいね! タイムリーなまち吹田 すきだ! いいタウン!吹田 | ・吹田のまちが好きでたまらないことをアピールしました ・時代に即応したまちであることをタイムリーの言葉で表現しました ・頭文字にすいたの文字を一字ずつ当てていきました |
| 65 | 太郎も笑う万博のまち吹田 花と緑と笑顔のまち吹田 安心安全豊かなまち吹田 楽しいぞー吹田 元気・活気・ヤル気の町 | 万博公園や緑が多いイベントもあって、楽しいイメージの吹田が好きです。学生や学校もたくさんあって、未来を育む活気あるまちをイメージしました。 |
| 66 | まったりしてるけど、エレガントな街 吹田市～Suited City～ | 衣食住の決定権を持つことが「子育て世代から働き盛り世代の女性」をターゲットとし、ロハス要素を含ませた豊かで潤いのある生活をイメージできます。 |
| 67 | 俺の住むトコ? あの太陽にでも聞いてくれ | 「小学生から働き盛り世代の男性」をターゲットに、吹田に住む誇りを代弁させるような表現とともに、誰もが知るシンボルタワー、「太陽の塔」が誘（いざな）う、威風堂々とした自身の将来像をイメージさせます。 |
| 68 | 住みやスイタ! やっぱり吹田、住みやスイタ! | そのままです。 全ての世代にとって、住み続けられる街をストレートに表現しました。 |
| 69 | 未来にはばたく健都学研都市、大阪吹田 | 日本有数の名門大学を擁する学園都市。新大阪駅や伊丹空港へのアクセスが良い。活気のある巨大ショッピングセンター。そんな都会の便利さも取りながら、北摂ブランドの発信地という生活環境の安定さも兼ね備えている。この街の魅力は尽きることがない。 日本、大阪、北摂、吹田。 |
| 70 | この街は、みんなの宝物。 | 憧れの街。「都会の利便性」と「自然の快適さ」がコンパクトに共存する街。 いつまでも大切にしたい思いを、市民と共に。 |
| 71 | 吹田が大好き!! それだけでいい。 | 「尼崎ラブ!」、「岸和田サイコー!」と聞いても、「吹田最高!」と聞いたことがない。 ただシンプルに愛郷心を求める、珠玉の一言。 |
| 72 | 仕事も、家庭も 一生吹田市民宣言! | 吹田愛を再認識するための、メッセージ性がある力強い宣言。 |
| 73 | スタイリッシュ、フォトジェニック、ロハス、 バランス、ライフスタイル、マイスター なんでも吹田。 | ロゴ等のデザインで活用するためのフレーズ。ス、イ、タの字をシンボリックにちりばめて使用する。 |

| No | キャッチフレーズ | 想い・コンセプト |
|----|--|---|
| 74 | 知ろう。創ろう。広めよう。ええとこ吹田。 | 名刺や各セールス活動に便利な、響きのいいフレーズ。市民活動醸成にも一役。 |
| 75 | 人が輝くなら、そこは吹田市 | 森林などの自然物を除くまちの魅力は突き詰めれば、人の営みによるものである。すなわち、まちの輝きは人の輝きである。 吹田市は大学に恵まれた街であり、市外・県外からの転入者が非常に多い。学生たちは多くがやがて就職などで吹田市を離れることになるが、そうした人たちが吹田市を離れた後も、自身の輝きに吹田で暮らした経験を思い出してほしい。 「人が輝くならそこが吹田市」と表現することで、「元吹田市民」としてではなく、いつでも吹田市民としての誇りを抱いて欲しい。 年齢・性別等に捉われず、すべての人が生きがいを持って輝ける魅力的な街であってほしい。 |
| 76 | これから成長期のまち すいた | 人口が増えている街ということでこれからも成長し続けている街であるということアピールする。 |
| 77 | 選みたい街 すいた | 定住志向や住みやすい街上位ということで選んで住んでみたい、魅力ある街であるということアピールする。 |
| 78 | SUITA 一つですべてが叶う街 | SUICAの意味の一つである、すいすい行けるICカードというものをもじったもの。住環境、産業、観光が整い、近隣市へのアクセスもいいのも含めたキャッチフレーズ。 |
| 79 | 送り出す街 すいた 戻ってきたい街 すいた | 若者(大学生)を送り出し、最後には帰ってきてもらい、定住してもらおうという意味合いを持たせたキャッチフレーズ |
| 80 | 通こそ“すいた” | 知名度が低いかもしれないというイメージを逆手により、隠れているが実は住みよい街であるということアピールしようというキャッチフレーズ |
| 81 | 好いたらしい吹田 | |
| 82 | 子育て・孫育て 世代を超えて イキイキ 吹田 | |
| 83 | おなかすいた市 | |
| 84 | 人生の停車駅、若者のまち吹田 | |
| 85 | 太陽の国に生まれて、太陽のまちに住む | |
| 86 | きみのみち、あしたのすいた | |
| 87 | サッカーやろうぜ、吹田市で。 | |
| 88 | 大阪市に隣接した北摂も 勢いのある街も 子育ても 住みやすさNo.1も サッカーも 太陽の塔も なんでも吹田 | |
| 89 | 豊中より(<)吹田 | |
| 90 | 太陽のまち 吹田 | |
| 91 | とりあえず吹田 | |
| 92 | 忘れられないまち すいた | |
| 93 | 帰ってくるまち 吹田 | |

吹田市職員による シティプロモーションロゴマーク応募一覧

吹田市職員を対象として、効果的なシティプロモーションの推進を図るツールの一つとしてロゴマークのデザインを募集したところ、14件の応募がありました。以下の4点で職員による投票の結果、3のデザインをベースにロゴマークを決定しました。

1



プロモーションビジョンに示されている9つのくらしの場面(健、安、住、育、学、働、交、遊、活)がこれからもさらに魅力のある場面へとグレードアップしていく様子を、ステップを上っていく、あるいはスパイラルを描いて上昇していくイメージとして表現しました。

2



“Suitable City”9つのコンセプトを○に見立て、それが重なって花ひらく様子。吹田のコンセプト(=強み)が連携し合い、中央の○から未来を見据えているイメージです。色味は自由に、使用場所によって馴染むように変更可能。

3



“Suitable City”の文字が円を描きひとつになり、内から外へ伸びていく様子。洗練されつつも親しみのある吹田の良さを、文字と手描きラインで表現しています。また、太陽の塔のまちでもあり、手描きの太陽(☀)に似せることで、明るいまちのイメージも演出しています。色味は自由に、使用場所によって馴染むように変更可能。

4



suitable cityの文字で“吹田市”を象っています。“ぴったり”なまちであることを文字をぴったりはめこむことで表現しています。色味は自由に、使用場所によって馴染むように変更可能。

現在の取組例

本市で現在取り組んでいる特徴的、魅力的な施策や課題等の一例を以下にまとめました。

健

- ・健やかでこころ豊かに暮らせる健康・医療のまち
- ・市民を中心にまちぐるみで循環器病を防ぎ、元気で長生き!

| 取組例 | 所管課 |
|---|--------------------|
| ・認知症になっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための地域づくりを進めるために、認知症サポーター養成研修、徘徊高齢者搜索模擬訓練、成年後見制度利用支援事業を実施している。 | 高齢福祉室 |
| ・北大阪健康医療都市（健都）においては、立地施設を含め、「健康・医療」をキーワードとした事業を展開する。また、(仮称)健都ライブラリーと公園を一体的に活用し、健都ならではの健康・医療の取り組みを推進する。 | 北大阪健康医療都市推進室 |
| ・公民館では、文化スポーツ推進室と連携して運動講座を開催している。 | まなびの支援課 |
| ・文化スポーツ推進室と連携し運動講座を開催している。 | 中央図書館 |
| ・青少年活動サポートプラザの多目的ホールを開放し、青少年が卓球やバドミントンを楽しんだり文化スポーツ推進室と連携し運動講座を開催している。 | 青少年室(青少年活動サポートプラザ) |
| ・運動に親しみのない方も運動を習慣化することで健康寿命の延伸が図れるよう、気軽に取り組める、ウォーキングや「すいた笑顔(スマイル)体操」の普及・定着に取り組んでいる。 | 文化スポーツ推進室 |
| ・吹田市国保健康診査(特定健診)、がん検診等の各種健(検)診を身近なかかりつけ医等で受診できるなど、市民が健康管理に取り組みやすい環境整備を行っており、吹田市国保健康診査については、全国的に見ても高い受診率を維持している。 | 保健センター |
| ・大阪府内で初めて「歯と口腔の健康づくり推進条例」を制定。妊婦歯科健康診査や6歳臼歯健康診査など、先進的に歯科保健事業を行うとともに、口腔ケアセンターを設置し、歯科保健の推進に取り組んでいる。 | 保健センター |

安

- ・誰もが安心して安全に暮らせる
- ・ゆったりとした時間を過ごすことのできる場所がある

| 取組例 | 所管課 |
|---|-----------------------|
| ・DV及び児童虐待の防止を一体として進める「Wリボンプロジェクト」を実施し、「暴力のない安心安全のまち、すいた」の実現を図っている。 | 男女共同参画室 男女共同参画センター |
| ・メイシアターでは、「500円おひるまコンサート」「名曲日和」「名作映画劇場」など昼間にゆったりとした時間を過ごすことができる催しを実施している。 | 文化スポーツ推進室 |
| ・高齢者から乳幼児まで、どなたでもゆっくり読書やCD、DVDを楽しむ環境がある。 | 中央図書館 |

- ・子どもがスポーツや文化、学びの場など、様々な体験や学習ができる
- ・多様な世代が関わる機会があり、地域で子どもを育てる環境がある

| 取組例 | 所管課 |
|--|-------------|
| ・市立吹田サッカースタジアムに小学生を招待し施設見学を行い、まちへの愛着と誇りを育んでいる。 | 文化スポーツ推進室 |
| ・保育所及び幼稚園における日常保育の中で、運動あそびの考え方やアプローチ方法を継続的に取入れることができるようサポートし、子どもの「からだ」と「こころ」の健やかな育成に繋げることを目指した取り組みを実施している。 | 文化スポーツ推進室 |
| ・「すいたティーンズクラシックフェスティバル」は本市に縁のある若者を対象としたレッスンやコンクール、コンサートを通して、市内の若者と市外の若者が切磋琢磨し、それぞれの才能や技術を高め合っている。 | 文化スポーツ推進室 |
| ・月齢別の親子教室や父親教室の毎月定例開催や、子育て講座の開催、多胎児・転入者・外国人親子等の交流会を開催している。 | のびのび子育てプラザ |
| ・「子育て支援コンシェルジュ事業」を平成28年(2016年)4月から実施して、妊婦から子育て世代の相談を受け必要に応じて子育て関係機関と連携をとって支援している。 | のびのび子育てプラザ |
| ・妊娠・出産子育て期における様々なニーズに対して切れ目のないように相談、支援を行う「吹田版ネウボラ」を整備している。 | 保健センター |
| ・市内の保育園、幼稚園、認定こども園を対象に、防火映画会、消防署の見学、消防出初式等への参加等を通じ、幼年期からの防火思想の普及啓発等を行っている。 | 総務予防室 |
| ・児童・生徒が、本市に縁があり、様々な分野で活躍する人と出会い、夢や目標をもって生きることの大切さを学ぶ夢と希望を広げる出会い事業を実施している。 | まなびの支援課 |
| ・市内全図書館と自動車文庫で赤ちゃんとその保護者に絵本を1冊プレゼントするブックスタートを実施している。また、絵本の読み聞かせやわらべうた手遊びに親しむ「ブックスタートのひろば」で子育て支援を実施している。 | 中央図書館 |
| ・こども読書の日に合わせて人形劇やおはなし会を行う「子どもと本のまつり」を市内全図書館で開催している。 | 中央図書館 |
| ・子どもや親子で地域の伝統的文化を体験しながら学習する体験学習や体験型展示を実施している。 | 文化財保護課(博物館) |
| ・市内のこども会加入の小学生を対象としたスポーツ大会を開催している。 | 青少年室 |
| ・市内在住・在学・在勤の青少年グループによるロック・ポップス等の演奏と、ヒップホップ等のダンス発表の機会を提供している。 | 青少年室 |
| ・野外活動等の実習を通して、宿泊キャンプやゲーム研修などから基礎的知識・技術を学び、地域で活躍する青少年リーダーの養成をしている。 | 青少年室 |
| ・青少年活動に関わっている人、今後関わる人を対象に、青少年の健全育成を推進するための講座の開催している。 | 青少年室 |
| ・不登校、いじめ、ひきこもりなど様々な問題を抱えた青少年が、自然体験や環境教育を通して思いやりの心や社会性を身につけ「生きる力」を自ら育むための活動を実施している。 | 青少年室 |
| ・子どもたちの安心安全な居場所として、学校の運動場などを利用して、放課後の居場所づくりとして「太陽の広場」を市内全36小学校で実施している。 | 青少年室 |
| ・自然体験交流センターでは、青少年に集団での生活を通じて自然と共生し、あらゆる生物のいのちの尊さを体感する場を提供するとともに、市民に自然を生かした生涯学習及び交流の場を提供し、青少年の社会性及び豊かな人間性を育むための活動を実施している。 | 青少年室 |
| ・市内の小学校などに対して、環境教育としての自然観察ゾーン等を活かした環境学習や自炊活動を通しての食の大切さを意識する食育の活動などの取り組みを行っている。 | 少年自然の家 |



- ・大学や図書館をはじめとする地域資源を生かした様々な学びの場がある
- ・歴史や文化を学び、体験できる

| 取組例 | 所管課 |
|--|--------------------|
| ・市内の大学・研究機関と幅広い分野において連携している。 | シティプロモーション推進室 |
| ・千里金蘭大学、(公財)文化振興事業団との共催によるファミリーミュージカルを実施し、学生が公演スタッフや出演者として作品を作り、公演する体験をしている。 | 文化スポーツ推進室 |
| ・大阪大学、(公財)文化振興事業団との共催による演劇公演を実施し、学生がプロの俳優やオーディションで選ばれた市民とコミュニケーションを取りながら演劇作品を作り公演する体験をしている。 | 文化スポーツ推進室 |
| ・保育現場において、子どもの「からだ」と「こころ」の変化を感じることができ、日常保育の中で、継続可能な身体活動を提唱するために、千里金蘭大学と共同研究を実施していく。 | 文化スポーツ推進室 |
| ・家庭や地域など、それぞれが所属するコミュニティにおいて、環境教育を実践する人材を育てるため「すいた環境サポーター養成講座」を実施している。 | 環境政策室 |
| ・資源リサイクルセンターにおいて廃品を利用して楽しく作品づくりや市民研究所での環境への負荷の少ないライフスタイルの研究、各種講演会の実施など。市民に広く、啓発や学びの場を提供している。 | 環境政策室 |
| ・学校、自治会及び事業所などを対象にAED(自動体外除細動器)の使用を含めた普通・上級救命講習会等を計画的に実施し、自主救護能力や傷病者に対する救命率の向上を図る。 | 警防救急室 |
| ・グローバル社会を生きぬくコミュニケーション力の育成に向けて、全小学校の6年生が体験学習施設(Osaka English Village)を活用し、英語コミュニケーション体験を実施している。 | 指導室 |
| ・市民の生涯学習の機会を提供するため、生涯学習吹田市民大学を開設している。大学連携講座は、大学教員による、歴史や文学、経済、工学など専門的な内容。市内の関西大学・千里金蘭大学・大阪学院大学と共催して実施している。 | まなびの支援課 |
| ・生活上の身近な疑問に答えたり、調べもののお手伝いをするレファレンスを実施している。 | 中央図書館 |
| ・読書週間に合わせて成人向け講座「図書館講座じゅずつなぎ」を市内の各図書館で開催している。 | 中央図書館 |
| ・地域の歴史や文化を歴史資料を通して学び、発見、見直していくため、資料展示や講演会・講座等の普及活動を実施している。 | 文化財保護課(博物館) |
| ・ひきこもりや不登校等、思春期・青年期の問題への理解を広めるための啓発講座を開催している。 | 青少年室(青少年活動サポートプラザ) |



- ・子育て世代が働きやすい環境がある
- ・就職に関する支援が充実している

| 取組例 | 所管課 |
|---|----------------|
| ・就職活動解禁の時期に合わせ、大学生等を対象に、地元企業への就職ニーズと優秀な人材を求める地元企業の採用ニーズをサポートすることを目的に市内企業を含めた就職説明会を実施している。 | 地域経済振興室 |
| ・就労支援機関である、「JOBナビすいたJOBカフェすいた」では、求職者の個々の状況に応じて就労相談、スキルアップ支援、就職活動に必要な情報提供等を行いながら、職業紹介までトータルに支援を実施している。 | 地域経済振興室 |
| ・私立認定こども園、私立保育所及び市立保育所で、育児教室をはじめ、地域の児童と園児の交流、施設の一部開放、育児相談、サークル活動への支援など、関係機関との連携を図りながら、多様な子育て支援に取り組んでいる。 | のびのび子育てプラザ各保育園 |
| ・「JOBナビすいたJOBカフェすいた」と連携し就職活動に必要な資料提供に努めている。 | 中央図書館 |

交

- ・地域コミュニティの活動などを通じた、多世代が交流できる場がある
- ・共通の趣味を持つ人が集まる場がある

| 取組例 | 所管課 |
|--|--------------------|
| ・市民公益活動センターにて、市民公益活動団体に会議室を貸与するほか、活動を支援する講座・交流会を行っている。 | 市民自治推進室 |
| ・メイシアターでは、プロの俳優と、学生、多世代の市民と一緒に舞台作品を作り上げ、作り手の多世代交流や、初めての人が演劇と身近に接する機会を作っている。 | 文化スポーツ推進室 |
| ・健都イノベーションパークの進出事業者と市内事業者の連携・活用を推進する。また、多世代が身近に利用できる図書館を多機能化した(仮称)健都ライブラリーを起点に、多世代交流を促進する。 | 北大阪健康医療都市推進室 |
| ・「千里市民フォーラム」や「千里キャンドルロード」などの市民活動を支援する。 | 計画調整室 |
| ・市民公益活動センターにて、市民公益活動団体に会議室を貸与するほか、活動を支援する講座・交流会を行っている。 | 市民自治推進室 |
| ・リサイクルフェアを開催し、地域に還元している。 | 中央図書館 |
| ・青少年が自由に来館し、自立や社会参画を促すことを目的とした居場所を備え、青少年の交流を支援している。 | 青少年室(青少年活動サポートプラザ) |

遊

- ・家族や友人と楽しい時間を過ごすことができる
- ・趣味など自分の時間を楽しむ

| 取組例 | 所管課 |
|--|---------------|
| ・情報発信プラザを拠点として市内の魅力的な観光スポットや北摂近隣市の情報を紹介している。市のイメージキャラクターすいたんを活用し、様々なイベント出演やSNSによる情報発信を実施している。 | シティプロモーション推進室 |
| ・メイシアターでは、海外オーケストラやバレエ団などの招へいから、関西演劇界の定期的な公演やオリジナルプロデュース公演、狂言公演や上方落語の一門会など、良質な舞台芸術を数多く手がけ、市内市外から多くの観客を集めている。 | 文化スポーツ推進室 |
| ・図書館公式ツイッターでおすすめの本の紹介だけでなく市内のイベントの情報も発信している。 | 中央図書館 |

活

- ・地域活動や行事などが活発に行われている
- ・趣味に関する作品展や活動発表などの場がある

| 取組例 | 所管課 |
|--|-----------|
| ・公募吹田市美術展覧会を秋に実施し、絵画・彫刻・写真・書など市内外から作品を募集している。 | 文化スポーツ推進室 |
| ・本市の特産物である竹に親しみ、千里の竹林の保全意識の普及啓発を図ることを目的に千里の竹あかりを実施している。 | 公園みどり室 |
| ・大規模災害が発生した際、地域防災の担い手である消防団の活動が必須となるため、新規団員募集のPR活動を積極的に実施し、地域防災力の向上に努める。 | 総務予防室 |
| ・自分の読書体験から、おすすめの本を紹介して読みたいチャンプ本を決めるビブリオバトルを実施している。 | 中央図書館 |

吹田市シティプロモーションビジョン策定経過

| 年月日 | 開催した会議等の名称 |
|-------------|--------------------------------|
| 平成28年8月19日 | 第1回(仮称)吹田市シティプロモーション戦略プラン検討委員会 |
| 平成28年10月4日 | 第1回(仮称)吹田市シティプロモーション戦略プラン策定会議 |
| 平成28年10月6日 | 第1回(仮称)吹田市シティプロモーション戦略プラン作業部会 |
| 平成28年10月21日 | 第2回(仮称)吹田市シティプロモーション戦略プラン検討委員会 |
| 平成28年11月28日 | 大学生ワークショップ(参加者17名) |
| 平成28年12月10日 | 市民ワークショップ(参加者27名) |
| 平成28年12月16日 | 第3回(仮称)吹田市シティプロモーション戦略プラン検討委員会 |
| 平成29年1月17日 | 第2回(仮称)吹田市シティプロモーション戦略プラン策定会議 |
| 平成29年3月17日 | 第4回(仮称)吹田市シティプロモーション戦略プラン検討委員会 |
| 平成29年3月28日 | 第3回(仮称)吹田市シティプロモーション戦略プラン策定会議 |

※策定会議は副市長と部長級職員で構成

(仮称)吹田市シティプロモーション戦略プラン検討委員会設置要領

(目的)

第1条 本市のシティプロモーションの推進に係る戦略プラン(以下「戦略プラン」という。)の策定に関する事項について、必要な意見又は助言を聴取するため、吹田市シティプロモーション戦略プラン検討委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(意見等を聴取する事項)

第2条 委員会において意見等を聴取する事項は、戦略プランの策定に関する事項とする。

(構成)

第3条 委員会は、委員10名以内をもって構成する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が選任する。

- (1) 学識経験者(1名)
- (2) 吹田商工会議所が推薦する者(1名)
- (3) 吹田青年会議所が推薦する者(1名)
- (4) メディア関係者(3名以内)
- (5) その他市長が必要と認める者(4名以内)

3 委員の選任期間は、戦略プランの策定までとする。戦略プランの策定は平成29年2月を目標とする。ただし、委員が欠けた場合に選任する委員の選任期間は、前任者の選任期間の残期間とする。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置き、委員のうちから市長が指名する。

(会議)

第5条 委員会は、市長が招集する。

- 2 委員長は、策定会議の議長となる。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(委員以外の者からの意見の聴取等)

第6条 市長は、必要に応じ委員以外の者に、会議への出席を求めて、その意見若しくは説明を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、都市魅力部シティプロモーション推進室において処理する。

(委任)

第8条 この要領に定めるもののほか、委員会の構成及び運営に関し必要な事項は、シティプロモーション担当理事が定める。

附 則

この要領は、平成28年6月20日から施行する。

(仮称)吹田市シティプロモーション戦略プラン検討委員会 委員一覧

<委員>

| 所属名 | 氏名 |
|--|--------|
| 【委員長】 大阪学院大学 商学部 教授 | 田中 道雄 |
| 【副委員長】 吹田青年会議所 理事長 | 酒徳 里麻 |
| 近畿経済産業局 通商部 国際課 課長 (頑張る自治体応援隊 大阪北部担当) | 内海 美保 |
| 大阪観光局 経営企画部 経営企画担当 主任 | 立石 衣利子 |
| ジュピターテレコム 関西メディアセンター アシスタントマネージャー | 西村 朋子 |
| サンケイリビング新聞社 地域編集部副部長 | 山内 裕子 |
| シティライフNEW 編集長 | 尾浴 芳久 |
| 吹田商工会議所 青年部 専務理事 | 奥長 憲孝 |

<オブザーバー>

| 所属名 | 氏名 |
|-------------------------|-------|
| ジェイコムウエスト 吹田局 局長 | 元家 英一 |
| 大阪府 茨木土木事務所 地域支援・防災グループ | 梶間 千晶 |

※所属名は平成28年8月現在



吹田市シティプロモーションビジョン

平成29年(2017年)3月

吹田市 都市魅力部 シティプロモーション推進室

〒564-8550 大阪府吹田市泉町1丁目3番40号

TEL:06-6318-6371 FAX:06-6384-1292 E-mail:city-pro@city.suita.osaka.jp HP:http://www.city.suita.osaka.jp/

※このパンフレットは600部作成し、一部当たりの単価は500円です。